



Sun Management Center 3.5 Update 1 ご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 817-5913
2004 年 6 月

Copyright 2004 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品に含まれる HG-MinchoL、HG-MinchoL-Sun、HG-PMinchoL-Sun、HG-GothicB、HG-GothicB-Sun、および HG-PGothicB-Sun は、株式会社リコーがリコービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。HeiseiMin-W3H は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2、Java、Sun Fire、Sun Enterprise、Ultra、JDK、SunSolve、Sun StorEdge、Starfire、Netra、Sun Blade、N1 は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本製品に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は郵政事業庁が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行なっています)。

本製品に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド '98』に添付のものを使用しています。© 1997 ビレッジセンター

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

DtComboBox ウィジェットと DtSpinBox ウィジェットのプログラムおよびドキュメントは、Interleaf, Inc. から提供されたものです。(© 1993 Interleaf, Inc.)

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されず、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun Management Center 3.5 Update 1 Release Notes

Part No: 817-4071-11

Revision A



040617@9061



目次

はじめに 9

- 1 インストールに関する情報 15
 - インストールに関するバグ 15
 - CD-ROM (5035612) から Windows 98 プラットフォーム上に Sun Management Center 3.5 Update 1 をインストールできない 15
 - 前リリースの Sun Management Center の JumpStart スクリプトを使用すると x86 エージェントのインストールが失敗し、XML ライブラリメッセージが表示される (5030308) 16
 - リモートホストに SUNwdocs が無い時に、マニュアル付きの `es-inst -R` コマンドが失敗する (5025112) 16
 - CD または CD イメージからのインストールに、`es-inst` スクリプトの完全パスが必要になる (4975862) 17
 - 起動スクリプトがエラーメッセージ `Could not start Grouping service` または `Could not start Platform Agent` を表示する可能性がある (4851517, 5016981) 17
 - Sun Management Center 3.5 Update 1 を Solaris プラットフォームにインストールする前にパッチの適用が必要なバグ 19
 - Sun Management Center 3.5 Update 1 へのアップグレード中に、Performance Reporting Manager データベースのセットアップが失敗する (4974121) 19
 - Sun Management Center 3.5 Update 1 へのアップグレード中に System Availability Manager のデータがインポートされない (5011762) 19
 - Sun Management Center Change Manager 1.0 サーバがインストールされていると、Sun Management Center 3.0 のアップグレードやアンインストールができない (4820069) 20
 - 地域対応に関するインストール時のバグ 20
 - GUI (`es-guiinst`) を使用し Sun Management Center 3.5 Update 1 をフランス語、日本語、韓国語のロケールにインストールする場合に CD を取り出せない (5054110) 20

- 地域対応ドキュメント、および地域対応ドキュメントへのリンクが CD から欠落している (5054094) 21
- インストール時にマニュアルをインストールすると、地域対応 マニュアルパッケージがインストールされない (5049698) 21
- インストール時に、Service Availability Manager データのマイグレーションに関する質問が翻訳されない (5032183) 22
- 地域対応環境の SUNWescom パッケージに関するメッセージが不正に表示される (4840461) 22
- 一部のアジア用ロケールのバイナリコードライセンスおよび補完の条項が英語のままである (4874523) 23
- es-guiinst を使用する場合に、地域対応環境でインストールメッセージが完全に表示されない (4841202) 23
- es-guiuninst が非英語用ロケールのアドオン製品サマリパネルをアンインストールし、Product Environment コンポーネントを不正に表示する (4873795) 24
- Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品に関する地域対応の情報 24
- Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品でサポートされる言語とロケール 24
- Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム、Sun Fire Midrange Systems、Starfire サーバ、および Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 システムに当てはまる地域対応バグ 25
- エージェントアップデートを使用中に、不正な地域対応アドオンパッケージがインストールされる (4865224) 25
- Sun Fire Link のバグ 26
- パッチがインストールされていないと、Sun Fire Link Remote Shared Memory (WRSM) プロキシのコアダンプが出力される (4719746) 26
- Manage Extensible Markup Language (XML) Configurations オプションを使って XML ファイルを新規のファブリックに適用すると、誤ったエラーメッセージが表示される (4855354) 26
- Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システムおよび Sun Fire Link システムに該当するバグ 27
- Sun Management Center 3.0 ソフトウェアを削除すると、SUNWwccmn パッケージも同時に削除される (4824529) 27
- Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム、Sun Fire ミッドレンジシステム、および Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 システムに該当するバグ 28
- es-validate コマンドが、アップデート後にドメイン動的再構成モジュールがセットアップされていないことを示す (4857280) 28
- 2 実行時の問題 29**
- 地域対応に関するバグ 29
- fr (フランス語ロケール): 「Manage Jobs」 - 「Set Schedule」メニューが正しく表示されない (5033595) 29

- es-validate の実行後、domain-config.x のサーバホストの定義に対してエラーメッセージ Bad string が表示される (5022045) 29
- GUI セットアップ: Performance Reporting Manager の設定の進捗パネルで「Next」ボタンが有効になる (5029528) 30
- 一部のモニターが非英語用ロケールで使用できない (5008434, 5040616, 5040617) 30
- 中国語簡体字ロケール (zh_CN.GBK および zh_CN.GB18030) で Netscape 4.7.x を使用するとページが不正に表示される (4864462) 30
- 中国語繁体字ロケール (zh_TW.UTF-8) で Netscape 4.6.x を使用するとヘルプページが不正に表示される (4880488) 31
- 中国語繁体字ロケールの Sun Fire Link の「Help」ボタンが間違っロケールを指している (4856610) 31
- Sun Management Center のバグ 31
- 個々のユーザがサーバサポートモジュールの ACL に追加されない (4843429) 31
- Sun Management Center が、正常に終了したエージェントアップデートが失敗したと誤って報告する (4994784) 32
- モジュール構成プロパゲーション (MCP) がファイアウォール経由で動作しない (4796734) 32
- Hardware Diagnostic Suite ソフトウェアのバグ 33
- シリアルポートのブレイクシーケンス (4912141) 33
- Hardware Diagnostic Suite enctest が電源装置の状態を報告しないことがある (4908213) 33
- JAVA_HOME パスが 80 文字以上の値に設定されている場合に、不正なエラーメッセージが表示される (4854768) 33
- メモリーリークが少しずつ発生すると、Sun Management Center 3.5 Update 1 がクラッシュすることがある (4852628) 34
- Performance Reporting Manager ソフトウェアのバグ 34
- Java サービスに問題が発生すると、Performance Reporting Manager がエージェントデータの収集に失敗する (4855306) 34
- すべての Hosts オプションを選択した場合、アラームレポートが正しくフィルタリングされない (4788475) 35
- Service Availability Manager ソフトウェアのバグ 36
- x86 システムの IMAP4 モジュールに空白のセル値がある (5032172) 36
- Microsoft Windows 2000 システム上で「Modify Service Object」ダイアログボックスに文字を入力できないことがある (4738717) 36
- Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 サーバのバグ 37
- Config Reader の実行時、テープドライブエラーが表示されることがある (4846230) 37
- Sun Fire 15K/12K システムのバグ 37
- SMS CLI による addboard の実行後、Platform ビューの更新に時間がかかる (4997917) 37

Sun Management Center コンソールの右側にあるパネルでプラットフォームアイコンが表示されないことがある (4864183) 37

「Move Board」ダイアログボックスが、Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システムでの操作の完了を表示しない (5029907) 38

ドメイン DR 操作の確認ダイアログボックスが編集可能 (5027103) 38

Domain ビューに、ハイエンド (15K/12K) システムのドメイン ID が誤って表示される (5028738) 39

Sun Fire ミッドレンジシステムのバグ 39

システムコントローラで電源オフのオプションが利用不可になっている (4978501) 39

電源装置で電源オンおよび電源オフのオプションが利用不可になっている (4979650) 39

ホットプラグ操作後、CPU および I/O Boards テーブルのノード名が誤って表示される (4989067) 40

WPCI ボードが動的に再構成できないことを示すエラーメッセージが、Status ウィンドウに表示されない (4989685) 40

論理アドレスが設定された場合に、論理 IP アドレスを使用して Platform Administration エージェントを作成する (4992956) 40

Sun Fire Link のバグ 41

ネットワークアドレス変換と共に Sun Fire Link With Network Address を使用する (4948690) 41

Sun Fire Link ダイアログボックスに、誤った情報が表示される可能性がある (4984273) 41

リンクの起動中にノードに障害が発生すると、Sun Management Center コンソールと「Fabric Details」ウィンドウが凍結することがある (4857941) 41

Sun Fire Link Switch 構成にストライピングレベル 1 がサポートされない (4858050) 42

クラスタノードが停止するとき、Sun Management Center のリンク状態の更新が遅い (4644785) 42

新しい Fabric が読み込まれても、Sun Fire Link Interconnect のファブリック名が更新されない (4771624) 42

Manage Registered Nodes メニューオプションが表示されないことがある (4855259) 43

Switch Physical View または Logical View のアラームの色が表示されない (4855551) 43

「Fabric Details」ウィンドウの右側にスクロールバーが表示されない (4856536) 43

Chassis & Links perspective の「Fabric Details」ウィンドウに空のグレーの四角が表示されることがある (4856884) 43

Fabric Manager Remote Shared Memory プロキシでメモリーリークが発生する (4863270) 44

Route Properties ウィンドウでデータがなくなる (4771419) 44

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システムおよび Sun Fire Link システムに該当するバグ	45
Sun Fire ハイエンド (15K/12K) シャーシからノードを削除しようとしても、シャーシに同一パーティションに複数ノードがあると失敗することがある (4856525)	45
ワークグループサーバ (ハイエンドエントリサーバ) に関する情報	46
Agent Update ユーティリティでアップグレードした後、Sun Ultra 5 ワークステーションが Sun Ultra 10 ワークステーションとして認識することがある	46
ワークグループサーバ (ハイエンドエントリサーバ) のバグ	47
いくつかのプラットフォームタイプが Discover Objects メニューで利用できない (4822174)	47
Sun StorEdge A5x00 および T3 アレイのバグ	47
A5x00 モジュールがテーブルに値を入力しない (4973319)	47
3 最新情報	49
Halcyon PrimeAlert Agent for Linux	49
N1 Grid Console - Container Manager	49
サポートされるハードウェア	50
Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ	52
4 マニュアルに関する情報	65
『Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement』に関する情報	65
「Support for New Hardware Products」節	65
「Upgrade Path 3.5 to 3.5 Update 1」節	66
Sun Management Center 3.5 Update 1 オンラインヘルプおよびマニュアルに関する情報	66
『Sun Management Center 3.5インストールおよび構成ガイド』に関する情報	66
「Installation Overview」章	66
「Preparing Systems for Sun Management Center Upgrade and Installation」章	67
「Removing T3 Device Configuration If Present」節	68
「Solaris プラットフォームへの Sun Management Center 3.5 のインストール」手順	69
「Creating Agent Installation and Update Images」節	69
「To Install Sun Management Center 3.5 on the Microsoft Windows」節	69
「Setting Up Users」節	69
「Reconfiguring Sun Management Center Ports」節	70
「Using Sun Management Center With a Firewall」節	70
付録 E、Sun Management Center 3.5 パッケージ	70

「Sun Management Center Security Concepts」節	72
『Sun Fire Link Fabric Administrator's Guide』に関する情報	73
「Sun Fire Link Administration Overview」節	73
付録 B 「Importing Preconfigured XML Files Using the Manage XML Configurations Option」	74
『Sun Fire Link Software Installation Guide』に関する情報	76
「Upgrading From Sun Management Center 3.0, Platform Update 4, to Sun Management Center 3.5」の手順 3a および 3b	76
「Upgrading From Sun Management Center 3.0, Platform Update 4, to Sun Management Center 3.5」節	76
「Upgrading From Sun Fire Link 1.0 Software to Sun Fire Link 1.1 Software」節	78
表 3-1 「インストールの場所」	78
「Setting Up the Sun Fire Link Add-On Software Using the Sun Management Center 3.5 Setup Wizard」節	79
「Install, Set Up, and Uninstall Sun Management Center 3.5 Software Using the CLI」節	79
「Creating an Agent Update Image for Sun Fire Link」節	80
『Sun Management Center 3.5 System Reliability Manager User's Guide』に関する情報	80
『Sun Management Center 3.5 Supplement for the Sun StorEdge A5x00 and T3 Arrays』に関する情報	80
『Sun Management Center Hardware Diagnostic Suite 2.0 User's Guide』に関する情報	81
81 ページ	81
英語のヘルプファイルのパッケージ名	81
『Sun Management Center 3.5 Supplement for VSP High End Entry Servers (Workgroup Servers)』に関する情報	82
『Sun Management Center 3.5 Supplement for Workstations』に関する情報	82
フランス語、日本語、韓国語、中国語簡体字、および中国語繁体字の補足マニュアルに関する情報	82
『Sun Management Center 3.5 Supplement for Netra Servers』日本語版	83
『Sun Management Center 3.5 Version 2 Supplement for Sun Fire 15K/12K Systems』に関する情報	84
『Sun Fire Link Software Installation Guide ,』、『Sun Management Center 3.5 Supplement for Starfire Servers』、および『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 Systems』に関する情報	84
『Sun Management Center 3.5 for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems Release Notes』に関する情報	85

はじめに

この文書では、Sun™ Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアとそのアドオン製品のインストール、実行、マニュアルなどの問題点を示すとともに、最新のニュースを掲載しています。

Sun Management Center 3.5 Update 1 のマニュアルは、Sun Management Center 3.5 Update 1 Software 2 of 2 CD に入っています。

このマニュアルは、<http://docs.sun.com> にある Sun Management Center 3.5 Update 1 Software Collection にだけに含まれています。

注 - このマニュアルでは、「x86」という用語は、Intel 32 ビット系列のマイクロプロセッサチップ、および AMD が提供する互換マイクロプロセッサチップを意味します。

対象読者

この『ご使用にあたって』は、Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアおよびそのアドオン製品をインストールして使用するユーザーやシステム管理者を対象としています。

関連マニュアル

Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアをインストールまたは使用する場合には、次の主要なマニュアルまたは捕捉マニュアルを参照してください。

主要マニュアルには次のものがあります。

- *Sun Management Center 3.5 Update 1* ご使用にあたって (このブック)
- *Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement*
- 『*Sun Management Center 3.5* インストールと構成ガイド』
- 『*Sun Management Center 3.5* ユーザーガイド』
- 『*Sun Management Center 3.5 Developer Environment Reference Manual*』
- 『*QuickStart:*』 『*Installing and Setting Up Sun Management Center 3.5*』

このブックは印刷形式でのみ提供され、<http://docs.sun.com> にはありません。これは『*Sun Management Center 3.5* インストールおよび構成ガイド』のサブセットです。

アドオンブックを次に示します。

- 『*Sun Management Center 3.5 System Reliability Manager User's Guide*』
- 『*Sun Management Center 3.5 Performance Reporting Manager* ユーザーガイド』
- 『*Sun Management Center 3.5 Service Availability Manager* ユーザーガイド』
- 『*Sun Management Center - Tivoli TEC Adapter Installation Guide*』
- 『*Sun Management Center CA Integration Package User's Guide for Unicenter TNG*』
- 『*Sun Management Center Hardware Diagnostic Suite 2.0* ユーザーガイド』
- 『*Sun Management Center 3.5 Supplement for Workstations*』
- *Sun Management Center 3.5 Supplement for VSP High End Entry Servers (Workgroup Servers)*
- 『*Sun Management Center 3.5 Version 3 Supplement for Sun Fire Midrange Systems*』
- 『*Sun Management Center 3.5 Version 3 Release Notes for Sun Fire Midrange Systems*』
- *Sun Fire Link Software Installation Guide*
- *Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 Systems*
- *Sun Management Center 3.5 Supplement for Starfire Servers*
- *Sun Management Center 3.5 Supplement for Netra Servers*
- 『*Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems*』
- 『*Sun Management Center 3.5 for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems Release Notes*』
- *Sun Management Center 3.5 Supplement for the Sun StorEdge A5x00 and T3 Arrays*

- *Sun Management Center 3.5 Version 2 Release Notes for Sun Fire 15K/12K Systems*
- *Sun Management Center 3.5 Version 2 Supplement for Sun Fire 15K/12K Systems*

UNIX コマンドの使用

このマニュアルは、システムの停止、システムの起動、デバイスの構成など、UNIX®の基本的なコマンドや手順については説明しません。

このような情報については、次のマニュアルを参照してください。

- 『*Solaris Handbook for Sun Peripherals*』
- <http://docs.sun.com> にある Solaris™ ソフトウェア環境に関するオンラインマニュアル
- システムに付属するその他のソフトウェアマニュアル

製品情報

この製品についての情報は、<http://www.sun.com/sunmanagementcenter> にある Sun Management Center Web サイトに掲載されています。

Sun Management Center 3.5 Update 1 製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。オープンソースソフトウェアのライセンス条件、帰属および著作権についての記述は、次のデフォルトパスにアクセスして見ることができます。

```
/cdrom/cdrom0/image/Webserver/Solaris_9  
/SUNWtcatr/install/copyright.
```

Sun のオンラインマニュアル

docs.sun.com では、Sun が提供しているオンラインマニュアルを参照することができます。マニュアルのタイトルや特定の主題などをキーワードとして、検索を行うこともできます。URL は、<http://docs.sun.com> です。

表記上の規則

このマニュアルでは、次のような字体や記号を特別な意味を持つものとして使用します。

表 P-1 表記上の規則

字体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例を示します。	<code>.login</code> ファイルを編集します。 <code>ls -a</code> を使用してすべてのファイルを表示します。 <code>system%</code>
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して示します。	<code>system% su</code> <code>password:</code>
<i>AaBbCc123</i>	変数を示します。実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	ファイルを削除するには、 <code>rm filename</code> と入力します。
『』	参照する書名を示します。	『コードマネージャ・ユーザーズガイド』を参照してください。
「」	参照する章、節、ボタンやメニュー名、強調する単語を示します。	第5章「衝突の回避」を参照してください。 この操作ができるのは、「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅を超える場合に、継続を示します。	<code>sun% grep '^#define \</code> <code>XV_VERSION_STRING'</code>

コード例は次のように表示されます。

■ C シェル

```
machine_name% command y|n [filename]
```

■ C シェルのスーパーユーザー

```
machine_name# command y|n [filename]
```

■ Bourne シェルおよび Korn シェル

```
$ command y|n [filename]
```

■ Bourne シェルおよび Korn シェルのスーパーユーザー

```
# command y|n [filename]
```

[] は省略可能な項目を示します。上記の例は、*filename* は省略してもよいことを示しています。

| は区切り文字 (セパレータ) です。この文字で分割されている引数のうち 1 つだけを指定します。

キーボードのキー名は英文で、頭文字を大文字で示します (例: Shift キーを押します)。ただし、キーボードによっては Enter キーが Return キーの動作をします。

ダッシュ (-) は 2 つのキーを同時に押すことを示します。たとえば、Ctrl-D は Control キーを押したまま D キーを押すことを意味します。

一般規則

- このマニュアルでは、「x86」という用語は、Intel 32 ビット系列のマイクロプロセッサチップ、および AMD が提供する互換マイクロプロセッサチップを意味します。

第 1 章

インストールに関する情報

前提条件、ヒント、トラブルシューティングのヒント、バグなど、知っておく必要のある情報が含まれます。バグとは、情報のサブセットです。バグには、かっこ内に追跡番号を記してあります。バグおよびパッチの最新情報については、<http://sunsolve.sun.com> の SunSolveSM Web サイトを参照してください。

インストールに関するバグ

CD-ROM (5035612) から Windows 98 プラットフォーム上に Sun Management Center 3.5 Update 1 をインストールできない

Windows 98 プラットフォームに Sun Management Center 3.5 Update 1 をインストールすると、地域対応ファイルが見つからないことを示すエラーメッセージが表示されます。Windows 98 では、SYSTEMDRIVE 変数の値を MS-DOS プロンプトで使用可能にするために、この変数を autoexec.bat ファイルに設定する必要があります。Sun Management Center 3.5 では、インストーラは C: を Microsoft Windows 用のデフォルトのインストールディレクトリおよびドライブと想定していました。しかしこの場合、システムドライブが C: 以外のマシンでは、インストーラは失敗します。

この問題を解消するため、インストーラは Microsoft Windows のインストールドライブを検出し、C: ドライブをインストールディレクトリおよびドライブとして想定せずに、そのドライブを使用するよう強化されました。その他の Microsoft Windows オペレーティングシステムでは、デフォルトインストールドライブおよびディレクトリは、MS-DOS プロンプトにあります。ただし Windows 98 では、デフォルトドライブは定義されていません。

対処方法: いくつかの選択肢があります。

- インストーラを Windows 98 用の CD-ROM から起動する場合は、SYSTEMDRIVE 変数を設定します。コマンド SET SYSTEMDRIVE = X: を使用します。ここで X とは、Windows 98 がインストールされた実際のドライブです。
- CD-ROM をハードディスクにコピーし、そこからインストーラを実行します。
- 次の Sun Management Center 3.5 Update 1 の Web ページから winImage.tar ファイルを展開し、インストールします。
http://www.sun.com/software/download

前リリースの Sun Management Center の JumpStart スクリプトを使用すると x86 エージェントのインストールが失敗し、XML ライブラリメッセージが表示される (5030308)

前リリースの Sun Management Center の JumpStart™ スクリプトを使用すると x86 エージェントのインストールが失敗し、XML ライブラリメッセージが表示されます。SPARC および x86 アーキテクチャの相違により、以下のようなメッセージが表示されます。

```
WARNING: Cannot determine the hostname on /a using default registry name
Registry_localhost .xml SML shared object library not accessible
```

対処方法: なし

リモートホストに SUNWsdocs がない時に、マニュアル付きの es-inst -R コマンドが失敗する (5025112)

リモートサーバにマニュアルパッケージ SUNWsdocs がない場合、リモートマシンへの Sun Management Center 3.5 Update 1 サーバレイヤのインストールが失敗する可能性があります。

コマンド es-inst -R /net/remote_server は、マニュアルパッケージ SUNWpsmd を追加すると失敗します。パッケージ SUNWpsmd は、SUNWsdocs に依存するため、SUNWsdocs が欠落していると、インストールは存在します。

対処方法: Sun Management Center 3.5 Update 1 マニュアルをインストールする前に、リモートサーバに SUNWsdocs パッケージがインストールされていることを確認してください。

CD または CD イメージからのインストールに、 es-inst スクリプトの完全パスが必要になる (4975862)

Sun Management Center 3.5 または Sun Management Center 3.5 Update 1 をインストールするには、es-inst スクリプトの完全パスが必要になります。 /cd-image-dir/disk1/sbin ディレクトリまたは /cdrom/cdrom0/sbin からの es-inst スクリプトの実行が失敗します。 ディレクトリを /cdrom/cdrom0/sbin に変更し、完全パスを入力するとスクリプトが失敗します。 作業ディレクトリとして /cdrom/cdrom0/sbin を使用してはなりません。

対処方法: CD からインストールしている場合は、ルートディレクトリ (/) に変更し、完全パスを入力します。

```
# cd /  
# /cdrom/cdrom0/sbin/es-inst
```

CD イメージからインストールしている場合は、ルートディレクトリに変更し、完全パスを入力します。

```
# cd /  
# /cd-image-dir/disk1/sbin/es-inst
```

起動スクリプトがエラーメッセージ Could not start Grouping service または Could not start Platform Agent を表示する可能性があ る (4851517, 5016981)

これらのエラーメッセージは、Sun Fire 15K システムコントローラから es-guiinst コマンドを実行しようとした場合、または Sun Management Center コンポーネントが高負荷のマシンで起動された場合に表示されます。

次のエラーメッセージが表示される可能性があります。

```
Could not start component
```

さらに、特定のコンポーネントプロセスが特定の時間内に起動を開始しないと、実際にはコンポーネントが正常に起動されているにもかかわらず、この同じエラーメッセージが表示されることがあります。

この問題は、Grouping サービスの場合にも、Platform Agent コンポーネントの場合にも発生しています。

スクリプトの起動では、次のアクションが行われます。

- コンポーネントプロセスを開始します。
- *n* 秒間、休止状態になります。
- プロセスのステータスをチェックし、成功か失敗かを報告します。

負荷の高いマシンでは、ステータスチェックの返答が間に合わないために、ステータスチェックが正しくないというエラーになることがあります。このエラーは、結果が n 秒以内に返されなかったために起ります。

対処方法: 次の手順を行います。

1. 以下の処理が動作中であることを確認します。

- Agent
- Topology サービス
- Trap-handler サービス
- Configuration サービス
- Event-handler サービス
- Metadata サービス
- Platform Agent
- Instances of Platform Agent

次のコマンドを入力します。

```
/usr/bin/ps -eaf | grep esd
```

2. グルーピングサービスが動作中であるかどうかを確認するには、次のコマンドを入力します。

```
/usr/ucb/ps -wwxa | grep SunMCService
```

3. Java サーバが動作中であるかどうかを確認するには、次のコマンドを使用します。

```
/usr/ucb/ps -wwxa | grep java | grep ServerMain
```

4. Web サーバが動作中であるかどうかを確認するには、次のコマンドを入力します。

```
/usr/ucb/ps -wwxa | grep java | grep tomcat
```

5. ハードウェアサービスが動作中であるかどうかを確認するには、次のコマンドを入力します。

```
/usr/ucb/ps -wwxa | grep java | grep HWDS
```

6. 動作していないサービスがある場合は、マシンの負荷を減らしてから Sun Management Center の各プロセスを再起動してください。

Sun Management Center 3.5 Update 1 を Solaris プラットフォームにインストールする前にパッチの適用が必要なバグ

Sun Management Center 3.5 Update 1 へのアップグレード中に、Performance Reporting Manager データベースのセットアップが失敗する (4974121)

Sun Management Center 3.5 から Sun Management Center 3.5 Update 1 にアップグレードする場合、Performance Reporting Manager データベースのセットアップが失敗し、次のエラーメッセージが表示されます。

```
No such file or directory Unable to fix permissions for export files
Aborting Performance Reporting Manager database setup
performing a (shutdown immediate).....
Database setup failed: db-setup.sh failed
A problem occurred with Performance Reporting Manager setup.
Do you want to continue (y|n|q)
```

対処方法: アップグレードを実行する前に、Sun Management Center 3.5 パッチを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 113122-06
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 113123-06

Sun Management Center 3.5 Update 1 へのアップグレード中に System Availability Manager のデータがインポートされない (5011762)

Sun Management Center 3.5 から Sun Management Center 3.5 Update 1 にアップグレードする時に System Availability Manager データをインポートするよう設定した場合に、次のエラーメッセージが表示される可能性があります。

```
Couldn't find SAM data (Modules, rows, scheduler, alarm data)
```

対処方法: System Availability Manager のアドオンを使用する場合は、Sun Management Center 5.3 Update 1 にアップグレードする前に Sun Management Center 3.5 に次のパッチを適用する必要があります。

- Solaris 2.6 プラットフォーム: パッチ 117146-01

- Solaris 7 プラットフォーム: パッチ 117147-01
- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 117148-01
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 117149-01

Sun Management Center Change Manager 1.0 サーバがインストールされていると、Sun Management Center 3.0 のアップグレードやアンインストールができない (4820069)

Sun Management Center 3.0 サーバと Sun Management Center Change Manager 1.0 サーバがシステムにインストールされている場合は、次のどちらかの操作を行う前にパッチを適用する必要があります。

- Sun Management Center 3.0 サーバソフトウェアを Sun Management Center 3.5 Update 1 サーバソフトウェアにアップグレードする。
- Sun Management Center 3.0 サーバソフトウェアをアンインストールする。

対処方法: アップグレードやアンインストールの処理を行う前に、Sun Management Center 3.0 サーバソフトウェアが動作しているシステムに次のパッチのどちらかを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 113105-01
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 113106-01

地域対応に関するインストール時のバグ

GUI (es-guiinst) を使用し Sun Management Center 3.5 Update 1 をフランス語、日本語、韓国語のロケールにインストールする場合に CD を取り出せない (5054110)

Sun Management Center 3.5 Update 1 の GUI インストーラ (es-guiinst) を使用する場合に、Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアの CD 1/2 を取り出せません。

対処方法: いくつかの選択肢があります。

- コマンドラインインストーラ (es-inst) を使用します。

- 各 CD に対して個別の CD ドライブを使用します。

また、ソフトウェアの複数インストールを行う場合は、CD イメージをハードディスクドライブにコピーし、CD イメージをインストールします。

地域対応ドキュメント、および地域対応ドキュメントへのリンクが CD から欠落している (5054094)

Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェア CD に以下の地域対応ドキュメントがありません。

- 日本語ロケール: 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems』 (SUNWpjasm 817-5041-11)
- 韓国語ロケール: 『Sun Management Center 3.5 Version 3 Release Notes for Sun Fire Midrange Systems』 (SUNWpkosmd 817-5622)
- 韓国語ロケール: 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems』 (SUNWpkosmd 817-5042-11)
- 中国語ロケール: 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems』 (SUNWpzhsmd 817-5043-11)
- 中国語繁体字ロケール: 『Sun Management Center Hardware Diagnostic Suite 2.0 User's Guide』 (SUNWpztsmd 817-3047)

中国語繁体字の HTML マニュアルのリストに、次のファイルへのリンクがありません。『Sun Management Center Hardware Diagnostic Suite 2.0 User's Guide』 (817-3047)

対処方法: これらのドキュメントにアクセスするには、<http://docs.sun.com> で Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアコレクションから適切な地域対応コレクションを選択します。

インストール時にマニュアルをインストールすると、地域対応 マニュアルパッケージがインストールされない (5049698)

インストール時にマニュアルをインストールすると、以下の地域対応パッケージがインストールされません。

- フランス語: SUNWfrsmd、SUNWpfrsmd
- 日本語: SUNWpjasm、SUNWjasmd
- 韓国語: SUNWkosmd、SUNWpkosmd
- 中国語簡体字: SUNWpzhsmd、SUNWzhsmd
- 中国語繁体字: SUNWpztsm、SUNWztsmd

対処方法:pkgadd を使用し、地域対応マニュアルパッケージをインストールします。
詳細は 66 ページの「「Installation Overview」章」を参照してください。

インストール時に、Service Availability Manager データのマイグレーションに関する質問が翻訳されない (5032183)

インストール時に英語以外の言語を選択した場合に、次の質問が翻訳されません。

```
Do you want to migrate the Service Availability Manager data (y|n|q)
(Service Availability Manager データを移行しますか (はい|いいえ|終了))
```

この質問への回答が誤っていると、Service Availability Manager データが失われることがあります。

対処方法: 回答の前に、この質問を理解しておく必要があります。この質問の翻訳については、リリースノートの地域対応バージョンを参照してください。

地域対応環境の SUNWescom パッケージに関するメッセージが不正に表示される (4840461)

地域対応環境のインストール中に、システムが不正なエラーメッセージを表示します。次のエラーメッセージが表示されます。

```
SUNWescom : package not found
```

このエラーメッセージは短時間のみ表示されます。

注 - このメッセージは、c ロケールのインストール時には表示されません。

対処方法:このエラーメッセージは無視してください。SUNWescom パッケージは正常にインストールされました。製品機能は損なわれていません。

一部のアジア用ロケールのバイナリコードライセンスおよび補完の条項が英語のままである (4874523)

インストール時に、以下のアジア用ロケールのバイナリコードライセンス (BCL) および補完の条項が英語のままになっています。

言語	ロケール
日本語	ja_JP.UTF-8
簡体字中国語	zh.UTF-8zh_CN.UTF-8、zh.GBK、zh_CN.GBK、zh_CN.GB18030
中国語繁体字	zh_TW.UTF-8
韓国語	ko.UTF-8 ko_KR.UTF-8

以下のアジア用ロケールは地域対応の BCL ファイルを使用し、適切な言語で表示されます。

言語	ロケール
日本語	ja, ja_JP.PCK、ja_JP.EUC
簡体字中国語	zh, zh_CN.EUC
中国語繁体字	zh_TW, zh_TW.BIG5、zh_TW.EUC
韓国語	ko, ko_KR.EUC

サポートされるすべての言語で BCL を読む方法については、Sun Management Center 3.5 Update 1 メディアキットに含まれる印刷形式のライセンスを参照してください。

対処方法: なし

es-guiinst を使用する場合に、地域対応環境でインストールメッセージが完全に表示されない (4841202)

es-guiinst コマンドをアジア用ロケールでインストールすると、一部の画面では、インストールメッセージが不完全に表示されます。比較的大きなシステムフォントサイズを使用すると、英語ロケールでもこの問題が起ります。

対処方法:画面の大きさを手動で変更するか画面を最大化して、テキストを表示します。

es-guiuninst が非英語用ロケールのアドオン製品サマリパネルをアンインストールし、Product Environment コンポーネントを不正に表示する (4873795)

es-guiuninst ツールを使用してアドオン製品をアンインストールすると、アンインストールされたすべてのアドオンコンポーネントを一覧表示するサマリパネルが表示されます。このツールを使用して非英語用ロケールのアドオンコンポーネントをアンインストールすると、アンインストールされたアドオン製品の1つとして *Product Environment* がサマリパネルに不正にリストされます。

対処方法:Product Environment アンインストールのメッセージを無視してください。このコンポーネントはアンインストールされていません。

Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品に関する地域対応の情報

Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品でサポートされる言語とロケール

次の Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品でサポートされる言語とロケールは、表 1-1 の通りです。

- Sun Fire™ ハイエンド (15K/12K) システム
- Starfire™ サーバ
- Sun Fire ミッドレンジシステム
- Sun Enterprise™ 6500/5500/4500/3500 システム
- Sun Fire Link インターコネクト
- ワークグループサーバ
- ワークステーション (デスクトップ) システム
- Netra™ サーバ
- Sun Blade™ および Sun Fire エントリーレベルプラットフォームシステム

表 1-1 Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオン製品でサポートされる言語とロケール

言語	ロケール
フランス語	fr fr_FR.ISO8859-15
日本語	ja
韓国語	ko
中国語簡体字	zh
中国語繁体字	zh_TW

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム、Sun Fire Midrange Systems、Starfire サーバ、および Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 システムに当てはまる地域対応バグ

エージェントアップデートを使用中に、不正な地域対応アドオンパッケージがインストールされる (4865224)

個々のアドオンコンポーネントに関連するパッケージだけがインストールされるべきであるにもかかわらず、エージェントアップデートに含まれるすべての地域対応パッケージがインストールされてしまいます。

対処方法: 各アドオンコンポーネントに対してエージェントアップデートイメージを作成し、それぞれのアドオンコンポーネントでエージェントアップデートを実行します。詳しくは、Sun Management Center 3.5 Update 1 アドオンの補完情報のエージェントアップデートの節を参照してください。

Sun Fire Link のバグ

パッチがインストールされていないと、Sun Fire Link Remote Shared Memory (WRSM) プロキシのコアダンプが出力される (4719746)

Remote Shared Memory (RSM) のパッチ 109664-10 がシステムにインストールされていないと、Sun Management Center ソフトウェアを使って 2 ノード直接接続を設定するときに、クラスタノードにある WRSM プロキシのコアダンプが出力されます。

対処方法:パッチ 109664-10 をシステムにインストールします。

Manage Extensible Markup Language (XML) Configurations オプションを使って XML ファイルを新規のファブリックに適用すると、誤ったエラーメッセージが表示される (4855354)

Sun Management Center コンソールの Manage XML Configurations オプションを使って XML ファイルを開き、編集することができます。さらに、このファイルに含まれている任意の構成情報を未構成のファブリックに適用することができます。未構成のファブリックとは作成および起動はされているファブリックで、メンバーデータ (コンピュータノード名称など) がまだ指定されていないファブリックを指します。

注 - XML ファイルを開き、編集する場合、このファイルが未構成ファブリックと関連付けられていなくてもかまいません。ただし、このファイルを使ってファブリックを構成する場合には、このファブリックがあらかじめ作成、起動されていなければなりません。

Manage XML Configuration オプションを選択すると、2つのウィンドウが表示されることがあります。「Configuration」ウィンドウが1つだけ表示される場合は、構成をそのまま続けることができます。2つのウィンドウが表示される場合は、アクティブなウィンドウは「Error」と記され、非アクティブなウィンドウは「Configuration」と記されます。そして、「Error」のウィンドウには、次のメッセージが表示されます。

```
Getting FM Info Values
```

このメッセージは、新たに作成されたファブリック名にファブリックデータがまだ含まれていないために生成されます。このメッセージを無視し、XML 構成ファイルのインポートを続けてください、

対処方法: Solaris 8 リリースに対しては、パッチ 114995-01 を適用します。

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム および Sun Fire Link システムに該当す るバグ

Sun Management Center 3.0 ソフトウェアを削除すると、SUNWwccmn パッケージも同時に削除される (4824529)

Sun Management Center es-uninst ツールは、Sun Fire™ ハイエンド (15K/12K) システムのシステムコントローラから SUNWwccmn パッケージを自動的に削除してしまいます。しかし、このパッケージには、Sun Fire Link システムソフトウェアが必要とするソフトウェア (wcapp) が含まれています。System Management Services (SMS) 1.3 環境では、SUNWwccmn パッケージがシステムコントローラ上に存在しなければ wcapp ソフトウェアを再起動することはできません。そのため、SMS 1.3 は失敗します。

対処方法: SUNWwccmn パッケージがシステムコントローラから削除された場合は、pkgadd コマンドを使用し、パッケージをシステムコントローラに再インストールします。

SUNWwccmn パッケージは、Sun Fire Link ソフトウェア配布 CD に収録されています。詳細は、『Sun Fire Link Software Installation Guide』を参照してください。

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム、Sun Fire ミッドレンジシステム、および Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 システムに該当するバグ

es-validate コマンドが、アップデート後にドメイン動的再構成モジュールがセットアップされていないことを示す (4857280)

セットアップ中に、es-validate コマンドはすべてのアドオンソフトウェアをチェックし、必要に応じてセットアップスクリプトを実行します。動的再構成 (DR) モジュールはセットアップする必要がないので、モジュールにはセットアップスクリプトがありません。セットアップのエージェントアップデート部分の後、es-validate コマンドは DR モジュールがセットアップされていないことを示すメッセージが表示されます。

注 - このバグは、すべてのロケールに該当します。

対処方法:DR モジュールに対して表示されるこのメッセージは無視します。

第 2 章

実行時の問題

ここでは、前提条件、ヒント、トラブルシューティングのヒント、バグなどの情報を提供します。バグとは、情報のサブセットです。バグには、かっこ内に追跡番号を記してあります。バグおよびパッチの最新情報については、<http://sunsolve.sun.com> の SunSolveSM Web サイトを参照してください。

地域対応に関するバグ

fr (フランス語ロケール): 「Manage Jobs」 - 「Set Schedule」メニューが正しく表示されない (5033595)

対処方法: ウィンドウを水平方向に拡大します。

es-validate の実行後、domain-config.x のサーバホストの定義に対してエラーメッセージ Bad string が表示される (5022045)

domain-config.x の定義には問題はありません。

対処方法: このメッセージは無視してください。

GUI セットアップ: Performance Reporting Manager の設定の進捗パネルで「Next」ボタンが有効になる (5029528)

Performance Reporting Manager データベースの設定中に「Next」ボタンをクリックすると、エラーが発生することがあります。

対処方法: Performance Reporting Manager データベースの構成中は、「Next」ボタンをクリックしないでください。

一部のニーマニックが非英語用ロケールで使用できない (5008434, 5040616, 5040617)

以下の操作のニーマニック (ショートカット) が、一部の非英語用ロケールで使用できないことがあります。

- 「Create Object」 > 「Segment tab」
- 「Manage Jobs」 > 「New Task」
- 「Manage Jobs」 > 「Add Task」
- 「Logging Setting」
- 「PRM」 > 「Export Data」 > 「Save」

対処方法: マウスを使用し、操作を実行します。

中国語簡体字ロケール (zh_CN.GBK および zh_CN.GB18030) で Netscape 4.7.x を使用するとページが不正に表示される (4864462)

中国語簡体字ロケール、zh_CN.GBK および zh_CN.GB18030 のページテキストを Netscape™ バージョン 4.7.x ブラウザで表示すると文字化けしてしまいます。

対処方法: デフォルトブラウザとして、別のブラウザを指定します。以下のブラウザは、これらのロケールで正常に使用できます。

- Netscape™ 6.2.2
- Netscape 7.x
- Mozilla™
- Microsoft Internet Explorer

中国語繁体字ロケール (zh_TW.UTF-8) で Netscape 4.6.x を使用するとヘルプページが不正に表示される (4880488)

中国語繁体字ロケール (zh_TW.UTF-8) で「Help」ボタンをクリックして表示されるページが、Netscape version 4.6.x ブラウザを使用すると文字化けしてしまいます。

対処方法: この問題を回避するため、Netscape 6.x 以降など、別のブラウザをデフォルトブラウザとして指定します。

中国語繁体字ロケールの Sun Fire Link の「Help」ボタンが間違ったロケールを指している (4856610)

Sun Fire™ Link の一部の「Help」ボタンが、中国語繁体字ではなく中国語簡体字で表示されます。中国語繁体字ではなく中国語簡体字で表示される「Help」ページには、「Manage All Partitions」および「Manage Registered Nodes」ダイアログボックスのボタンがあります。

対処方法: 正しいヘルプページを表示するには、Fabric Details コンソール上の「Help」ボタンを使用します。Fabric Details コンソールとは、Sun Fire Link のメインとなる GUI (Graphical User Interface) のことです。

Sun Management Center のバグ

個々のユーザがサーバサポートモジュールの ACL に追加されない (4843429)

エージェントの ACL から esadm グループを削除してから、エージェントの ACL に個々のユーザを追加しても、サーバサポートモジュールの ACL にユーザが自動的に追加されません。サーバサポートモジュールがユーザと共にアップデートされないことで、サーバサポートモジュールは Performance Reporting Manager の有効化または無効化を許可しません。次のメッセージが表示されます。

```
Unable to enable/disable PRM data collection on an agent with new user
```

対処方法: エージェントの ACL に esadm グループを追加し、esadm グループに個々のユーザを追加します。

Sun Management Center が、正常に終了したエージェントアップデートが失敗したと誤って報告する (4994784)

Job Manager のユーザインタフェースが、正常に終了したエージェントアップデート操作を「Failed」と示します。エージェントアップデート操作が Manage Jobs GUI (グラフィカルユーザインタフェース) を使用して実行されると、操作の状態が 2 つのレベルで成功または失敗と記されます。

- 全体的な状態: 操作が複数のホストで試行され、その 1 台のホストでも操作が失敗すると、ジョブ全体の状態が「Failed」と記されます。
- 個別の状態: GUI の「View logs」ボタンをクリックすると、個々のホスト上での操作の状態を表示できます。

個々の状態は、エージェントとサーバ間の SNMP 通信を通じ、ホストからサーバに報告される状態情報をベースにしています。状態は、以下の条件下では正確にならない場合があります。

- アップグレードは成功したが、再インストールと再構成を伴うエージェントのアップグレードの結果、エージェントの SNMP ポートが変更された。
- アップグレードは成功したが、他のさまざまな要因によって SNMP 要求がタイムアウトしたために、状態が返信されなかった。
- アップグレードは成功したが、各ホストのサーバに対して設定された 30 分のタイムアウト値以上の時間がかかった。その結果、状態報告がエージェント側から開始される前に、状態の更新を待機するサーバスレッドが終了してしまっ

対処方法: サーバホストの詳細ウィンドウの「View Logs」タブを使用し、サーバホストの InstallServer.log を表示します。操作の詳細は、操作が実行されるターゲットホストの /var/opt/SUNWsymon/install/agent-update.log にあります。

モジュール構成プロパゲーション (MCP) がファイアウォール経由で動作しない (4796734)

モジュール構成プロパゲーション (MCP) は、単一の事前定義されたポートを通じて Sun Management Center の Web サーバに読み書きを実行します。デフォルトポートは 8080 です。Web サーバがファイアウォールの後ろにある場合、MCP は Web サーバから問題なく読み取りを行なえますが、Web サーバへの書き込みに問題が生じます。Web サーバが MCP との通信を確立すると、サーバはジョブを実行するよう任意にポートを割り当てます。Web サーバが割り当てるポート番号を指定することはできません。

対処方法: なし

Hardware Diagnostic Suite ソフトウェアのバグ

シリアルポートのブレイクシーケンス (4912141)

2 つめのシステムへのアクティブな端末接続 (TIP セッション) を有するシステム上のシリアルポートをテストすると、2 つめのシステムが OpenBoot PROM OK プロンプトになります。ブレイクシーケンスは、シリアルポートのテストの一部です。ブレイクシーケンスが Sun Management Center コンソールに送信される通知はされません。

対処方法:2 つめのシステムにキースイッチがある場合、キースイッチをロック位置に設定し、ブレイクシーケンスのリアクションを防ぎます。さらに、2 つめのシステムで、テストの実行前に次のコマンドを入力します。

```
# kbd -a disable
```

Hardware Diagnostic Suite enctest が電源装置の状態を報告しないことがある (4908213)

Sun StorEdge D1000 のエンクロージャの Hardware Diagnostic Suite の完全なテストが、問題解消後も、電源ケーブルが外れているなど、非重大なエラーを報告します。

対処方法: Sun StorEdge D1000 に接続された Sun Management Center エージェントを再起動します。

JAVA_HOME パスが 80 文字以上の値に設定されている場合に、不正なエラーメッセージが表示される (4854768)

JAVA_HOME パスに設定されている値が 80 文字を超えると、次の間違ったエラーメッセージが表示されます。

```
Could not start Hardware service
```

次のように入力し、Hardware Diagnostic Suite が動作しているかどうかを確認できません。

```
% ps -aef | grep HWDS
```

対処方法: このエラーメッセージは無視してもかまいません。Hardware Diagnostic Suite は正常に起動します。

メモリーリークが少しずつ発生すると、Sun Management Center 3.5 Update 1 がクラッシュすることがある (4852628)

Hardware Diagnostic Suite コンソール経由で複数の長期間のプロセスをサーバ上で実行すると、メモリーリークが少しずつ発生することがあります。このサーバ上で空きメモリーがなくなると、Sun Management Center 3.5 Update 1 がクラッシュして、コアダンプすることがあります。

対処方法: なし サーバを再起動する必要があります。

Performance Reporting Manager ソフトウェアのバグ

Java サービスに問題が発生すると、Performance Reporting Manager がエージェントデータの収集に失敗する (4855306)

15 個以上の Performance Reporting Manager レポート要求を同時に実行するようにスケジュールした場合、Performance Reporting Manager がある程度動作した後、次の問題 (1 つまたは複数) が発生することがあります。

- エージェントマシンからデータを収集できない。
- いくつかのレポート要求が実行状態のままになる。
- レポート要求を希望どおりにスケジュールできない。
- グルーピングタスク要求を希望どおりにスケジュールできない。
- Report Manager の GUI を起動できない。
- Manage Jobs の GUI を起動できない。

これらの問題がある場合、Manage Jobs GUI を起動したときに、次のエラーメッセージがコンソールに表示されることがあります。

```
Task Service is not available
```

また、これらの問題がある場合、Report Manager GUI を起動したときに、次のエラーメッセージがコンソールに表示されることがあります。

Report Service is not available

対処方法: この問題が発生したとき、サーバコンポーネントを停止および再起動する必要があります。次のコマンドを入力します。

```
# es-stop -A
```

```
# es-start -A
```

この問題を回避するには、15 個より多いレポート要求を同時に実行するようにスケジュールしないようにします。スケジュールされた要求を実行するには、一定の時間を開けます。たとえば、20 個の要求を 1 時間ごとに実行する場合、2 つの異なるバッチにそれぞれ 10 個の要求を分けます。そして、一方のバッチと他方のバッチを少なくとも 15 分開けて実行するようにスケジュールします。これらのバッチを同時に実行するようにスケジュールしてはなりません。

すべての Hosts オプションを選択した場合、アラームレポートが正しくフィルタリングされない (4788475)

すべての Hosts オプションを選択した場合、エージェントマシンに関して記録されるアラームがアラームレポート内で正しくフィルタリングされません。

すべての Hosts オプションを選択して、フィルタを指定した場合、すべてのホストに関して記録されるすべてのアラームは指定したフィルタ条件でフィルタリングされます。フィルタリングされたアラームはレポートの出力として戻されます。さらに、このレポートには Agent Not Responding alarms (アラームに応答しないエージェント) と Host Not Responding alarms (監視されているすべてのホストのうち、アラームに응答しないホスト) も含まれます。この 2 種類のアラームは指定したフィルタ条件でフィルタリングできません。

対処方法: この問題を回避するには、アラームレポートを行うホスト名を明示的に指定します。次に示す回避方法のどちらかを選択します。

- 単一のアラームレポートを生成するとき、ホスト名を選択するには、ホスト名を `hostname:port` の形式で指定するか、Sun Management Center のトポロジ表示から単一のホスト名を選択します。
- 複数のホストのアラームレポートを生成するとき、ホスト名を選択するには、ホスト名を `hostname:port` の形式のコンマ区切りリストとして指定するか、Sun Management Center のトポロジ表示から複数のホスト名を選択します。

Service Availability Manager ソフトウェアのバグ

x86 システムの IMAP4 モジュールに空白のセル値がある (5032172)

Service Element for IMAP4 と Synthetic Transaction for IMAP4 モジュールの Service Measurement テーブルに追加された行のセル値が、空 (ゼロ) になってしまいます。これらのモジュールをアンロードおよびリロードした後に行を追加しても、次のメッセージが表示されて失敗します。

```
Row with following index exists: null
```

このバグにより、Service Element for IMAP4 および Synthetic Transaction for IMAP4 モジュールを x86 システムで動作できなくなることがあります。

対処方法: x86 上で実行される IMAP サービスを監視するには、SPARC エージェントホストに Synthetic Transaction for IMAP4 モジュールがロードされていることを確認します。ロードされたモジュールは、x86 システム上の IMAP サービスをプローブするよう構成されていなければなりません。

Microsoft Windows 2000 システム上で「Modify Service Object」ダイアログボックスに文字を入力できないことがある (4738717)

Java 実行環境のバージョン 1.3.1 からバージョン 1.4.0 を実行している場合、Microsoft Windows 2000 システムの「Modify Service Object」ダイアログボックスがいくつかのテキストフィールドの文字を許可しないことがあります。デフォルトである HTTP からサービスタイプ値を変更しようとする、 「Hostname」 および 「Instance」 テキストフィールドに入力された文字が許可されません。

注 - Java 実行環境のバージョン 1.4.1 を実行している場合、この問題は発生しません。

対処方法: 「Modify Service Object」ダイアログボックスを使用する前に、Microsoft Windows 2000 システムに Java 実行環境バージョン 1.4.1 をインストールします。

Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 サーバのバグ

Config Reader の実行時、テープドライブエラーが 表示されることがある (4846230)

Sun Management Center の Config Reader を IBM LT0 テープライブラリを設置したシステム上で実行すると、一定の間隔で、次のテープドライブエラーが表示されることがあります。

Periodic head cleaning required.

対処方法: このエラーメッセージは無視してもかまいません。テープライブラリと Sun Management Center ソフトウェアの動作には影響ありません。

Sun Fire 15K/12K システムのバグ

SMS CLI による addboard の実行後、Platform ビューの更新に時間がかかる (4997917)

System Management Services (SMS) のコマンドラインで addboard 操作を実行した後、対応する Sun Management Center Platform ビューが更新されるまでに 10 分間待機しなければならないことがあります。

対処方法: Platform ビューが更新されるまで 10 分間待機します。

Sun Management Center コンソールの右側にある パネルでプラットフォームアイコンが表示されな いことがある (4864183)

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) プラットフォームオブジェクトの作成後、Sun Management コンソールの右側のパネルにあるプラットフォームアイコンビューが非表示になることがあります。

対処方法:次に示す回避方法のどちらかを選択します。

- プラットフォームアイコンを使用しない場合、Sun Management Center コンソールの左側のパネルにある階層を使って移動します。
- プラットフォームアイコンを使用したい場合、次のコマンドを使用して、アイコンファイルを適切なディレクトリにコピーします。

```
# cp /opt/SUNWsymon/classes/base/console/cfg/topoimages \
sf15000-platform-xlarge.gif /var/opt/SUNWsymon/cfg/deviceimages \
Starcat-sf15000-platform-xlarge.gif
```

注 - 新しいファイル名は元のファイル名とは異なります。

バックスラッシュ (\) は、コマンドラインが継続することを示す UNIX トークンです。

「Move Board」ダイアログボックスが、Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システムでの操作の完了を表示しない (5029907)

グラフィカルユーザインタフェース (GUI) で「Move Board」操作を実行すると、「Move Dialog」ダイアログの進捗のセクションでその状態を追跡できます。しかし、操作が成功しても、完了メッセージが示されないことがあります。

対処方法: GUI またはコマンドラインインタフェース (CLI) を使用し、操作が完了したかどうかを確認します。

- GUI - 「Move Board」ダイアログボックスを閉じ、「Show Status」ダイアログボックスを開き、操作に関連したメッセージを表示します。メッセージ `No status from the agent` は、操作が完了したことを示します。
- CLI - SC で実行されたこのコマンドの出力が、操作が完了したかどうかを示します。

```
% ps -ef | grep moveboard
```

ドメイン DR 操作の確認ダイアログボックスが編集可能 (5027103)

以下のドメイン DR 操作を実行すると、編集可能な確認ダイアログボックスが表示されます。

- 切り離し、接続
- 割り当て解除、割り当て

- 電源オン、電源オフ

対処方法: これらのダイアログボックスの内容を変更しても、Sun Management Center 3.5 の機能には影響しません。「OK」または「Cancel」ボタンをクリックします。

Domain ビューに、ハイエンド (15K/12K) システムのドメイン ID が誤って表示される (5028738)

Sun Fire 15K/12K システムで、スロットボードの Domain ビューがドメイン ID を誤って表示することがあります。スロットボードが、指定のドメイン ID n で ACL リストに一覧表示される場合、そのビューのドメインからボードが割り当て解除された後でも、そのドメイン ID n は残ります。

対処方法: ドメイン ID が正しいかどうかを判断するには、Domain ビューではなく Platform ビューを確認します。

Sun Fire ミッドレンジシステムのバグ

システムコントローラで電源オフのオプションが利用不可になっている (4978501)

「Platform Administration」->「Slots」->「SC」テーブルに一覧表示されるシステムコントローラ (SC) でマウスボタン 3 を押しても、メニューに電源オフのオプションが表示されません。

対処方法: コマンドラインインタフェース (CLI) を使用し、システムコントローラの電源をオフにします。

電源装置で電源オンおよび電源オフのオプションが利用不可になっている (4979650)

「Platform Administration」->「Slots」->「Power Supply」テーブルに一覧表示されている電源装置でマウスボタン 3 を押しても、メニューに電源オン/オフのオプションが表示されません。

対処方法: コマンドラインインタフェース (CLI) を使用し、電源装置の電源をオンまたはオフにします。

ホットプラグ操作後、CPU および I/O Boards テーブルのノード名が誤って表示される (4989067)

ホットプラグ操作後、「Platform Administration」->「Slots」->「CPU」テーブルおよび「I/O Boards」テーブルのノード名が見当たりません。

対処方法: 「Refresh」 ボタンを使用してテーブルを再表示し、正しい値を表示させます。

WPCI ボードが動的に再構成できないことを示す エラーメッセージが、Status ウィンドウに表示され れない (4989685)

DR モジュール->「Attachment Points」->「WPCI Board」テーブルで Sun Fire Link peripheral component interconnect (WPCI) ボードの動的再構成 (DR) 操作を試行しても、状態ウィンドウに WPCI ボードを動的に再構成できないことを示すエラーメッセージが表示されません。

対処方法: コマンドラインインタフェース (CLI) を使用し、WPCI ボードを動的に再構成します。

論理アドレスが設定された場合に、論理 IP アドレ スを使用して Platform Administration エージェン トを作成する (4992956)

インターネットプロトコル (IP) 論理アドレスが `setupplatform -p sc` コマンドによってシステムコントローラにすでに設定されている場合は、Platform Administration モジュールにシステムコントローラを設定する時に論理 IP アドレスを使用する必要があります。そうしなければ黒のスプラットが示され、Platform Administration モジュールのすべてのテーブルが空白になります。

対処方法: `showplatform -p sc` コマンドを使用し、システムコントローラに論理 IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。設定されていれば、Platform Administration モジュールにシステムコントローラの論理 IP アドレスを設定します。

Sun Fire Link のバグ

ネットワークアドレス変換と共に Sun Fire Link With Network Address を使用する (4948690)

ネットワークアドレス変換 (NAT) 環境で Sun Management Center を Sun Fire Link と共に使用するには、先にパッチをインストールする必要があります。

対処方法: 動作中の Solaris のバージョンに応じ、パッチを選択します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 116164
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 116162

Sun Fire Link ダイアログボックスに、誤った情報が表示される可能性がある (4984273)

Sun Fire ミッドレンジシステムで Sun Fire Link グラフィカルユーザインタフェース (GUI) を使用すると、予期しない動作が発生する可能性があります。「OK」ボタンをクリックしても、ダイアログボックスが閉じられないことがあります。また、ダイアログボックスの状態メッセージに、古い情報が表示されることがあります。

対処方法: このような動作が発生した場合は、GUI の代わりにコマンドラインインタフェース (CLI) を使用し、最新の状態情報を表示させます。

リンクの起動中にノードに障害が発生すると、Sun Management Center コンソールと「Fabric Details」ウィンドウが凍結することがある (4857941)

クラスタを構成した後、すべてのリンクが確立する前にノードに障害が発生すると、Sun Management Center コンソールと「Fabric Details」ウィンドウが凍結することがあります。

対処方法: 動作中の Solaris のバージョンに応じ、パッチを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 116164-02
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 116160-01 および 116162-01

Sun Fire Link Switch 構成にストライピングレベル 1 がサポートされない (4858050)

Sun Fire Link Switch 構成にストライピングレベル 1 を選択すると、ストライピングレベルは自動的に 2 にアップグレードされます。しかし、そのレベルが Sun Management Center コンソールの「Fabric Details」ウィンドウに反映されません。

対処方法:動作中の Solaris のバージョンに応じ、パッチを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 116164-02
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 114995-02 および 1161612-01

クラスタノードが停止するとき、Sun Management Center のリンク状態の更新が遅い (4644785)

「Fabric Details」ウィンドウにリンク状態が表示されているとき、クラスタノードが停止すると、Sun Management Center コンソールは 1 時間以上、影響を受けたリンクの状態を更新しないことがあります。さらに、クラスタノードが復元して、リンクが確立し直しても、「Fabric Details」ウィンドウにはそのリンクが停止したままであると表示されることがあります。

対処方法:動作中の Solaris のバージョンに応じ、パッチを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 116164-01
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 116162-01

新しい Fabric が読み込まれても、Sun Fire Link Interconnect のファブリック名が更新されない (4771624)

ファブリックを読み込み解除して停止し、別のファブリックを異なる名前を読み込んだ場合、Sun Management Center コンソールウィンドウに表示されている Sun Fire Link (SFL) オブジェクトアイコンの名前は停止したはずのファブリックの名前のままになります。しかし、Fabric アイコンラベルには新しいファブリックの名前が表示されます。

対処方法: 停止したいファブリックを読み込み解除して停止した後、対応する複合オブジェクトを削除します。

Manage Registered Nodes メニューオプションが表示されないことがある (4855259)

Sun Management Center の「Fabric Details」ウィンドウ内のマウスボタン 3 を押し、ファブリックアイコンポップアップメニューを表示しても、「Manage Registered Nodes」メニューオプションが表示されない場合があります。

対処方法: 「Manage Registered Nodes」メニューオプションを選択するときには、「Fabric」メニューを使用します。

Switch Physical View または Logical View のアラームの色が表示されない (4855551)

Sun Fire Link スイッチモジュールがアラームを発したとき、Switch Physical View または Logical View (PV/LV) にアラームの色が表示されません。

対処方法:正しいアラームの色は、そのモジュールのブラウザとアラームの表に表示されます。

「Fabric Details」ウィンドウの右側にスクロールバーが表示されない (4856536)

Chassis & Links perspective の大きいアイコン表示では、「Fabric Details」ウィンドウの右側にスクロールバーが表示されません。イメージが「Fabric Details」ウィンドウよりも大きい場合は必ず、スクロールバーが表示される必要があります。スクロールバーを使用すると、すべてのノードを大きなパーティションに表示できます。

対処方法: Chassis & Links perspective で、大きいアイコン表示を小さいアイコン表示に変更します。スクロールバーが表示されます。大きいアイコン表示に戻します。スクロールバーは表示されたままです。

注 - Chassis & Links perspective から Nodes & Routes perspective に変更しても、スクロールバーは表示されません。しかし、Chassis & Links perspective (の大きいアイコン表示)に戻しても、スクロールバーは表示されません。

Chassis & Links perspective の「Fabric Details」ウィンドウに空のグレーの四角が表示されることがある (4856884)

Sun Management Center の Chassis & Links perspective では、次のような状況において、「Fabric Details」ウィンドウに空のグレーの四角が表示されることがあります。

- パーティションに新たに作成したオブジェクトにスイッチを追加する前。
- ファブリックを構成解除するとき、単一のパーティションから最後のスイッチを削除した後。

対処方法: 適切なパッチを適用します。

- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 116164-02
- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 116162-01

Fabric Manager Remote Shared Memory プロキシ でメモリーリークが発生する (4863270)

Fire Link Fabric Manager Remote Shared Memory (WRSM) プロキシがカーネルシステムイベント通知デーモン `syseventd(1M)` からイベントを受領すると、プロキシがメモリーをリークします。

対処方法: Solaris 8 または Solaris 9 プラットフォームでは、パッチ 114786-02 を適用します。

Route Properties ウィンドウでデータがなくなる (4771419)

Fabric Details コンテキストで Route Properties データを表示しているとき、いくつかのデータが表の「To」フィールドと「From」フィールドから消えることがあります。

対処方法: なし

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム および Sun Fire Link システムに該当す るバグ

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) シャーシからノ ードを削除しようとしても、シャーシに同一パー ティションに複数ノードがあると失敗することが ある (4856525)

Sun Fire ハイエンド (15K/12K) シャーシに、同一パーティションに構成された 2 つ以上のノードがある場合、そのシャーシがパーティション内で複数ノードを有する唯一のシャーシであれば、パーティションからノードを削除しようとしても失敗することがあります。この問題の原因は、単一のシャーシから複数のノードを同じパーティションに構成するとき、メモリーマッピング用エイリアスを作成する必要があるためです。このメモリーマッピング用エイリアスの作成は、同じパーティションに複数のノードを構成しているシャーシごとに独自に行われます。ところが、あるパーティションからあるシャーシのノードを 1 つを除いてすべて削除すると、(1 つのノードが残っているにもかかわらず)、そのシャーシ用に作成されたメモリーマッピング用エイリアスが無効になってしまいます。

たとえば、あるパーティションが以下の 3 つのノードで構成されていると仮定します。

xc1-a、*xc1-b*、*xc2-a*

ここで、*xc1* および *xc2* とは 2 つの Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システムです。

このパーティションから *xc1-a* または *xc1-b* のどちらかを削除すると、システム *xc1* のメモリーマッピングエイリアスが無効になってしまいます。

しかし、同じパーティションに複数のノードを持つシャーシが複数存在する場合、一方のシャーシの無効なメモリーマッピングエイリアスをもう一方のシャーシの有効なメモリーマッピングエイリアスが補います。この補完により、パーティションを継続して使用できます。

たとえば、あるパーティションが以下の 4 つのノードで構成されていると仮定します。

xc1-a、*xc1-b*、*xc2-a*、*xc2-b*

このパーティションから *xc1-a* または *xc1-b* のどちらかを削除すると、システム *xc1* のメモリーマッピングエイリアスが無効になってしまいます。しかし、シャーシ *xc2* のエイリアスが有効なままとなります。したがって、このパーティションは使用し続けることができます。

対処方法: Solaris 8 プラットフォームには、パッチ 116160-01 を適用します。

ワークグループサーバ (ハイエンドエン トリサーバ) に関する情報

Agent Update ユーティリティでアップグレードした 後、Sun Ultra 5 ワークステーションが Sun Ultra 10 ワークステーションとして認識することがある

Sun Ultra™ 5 ワークステーション上で Agent Update ユーティリティを使用して Sun Management Center 3.5 エージェントをアップグレードすると、Sun Ultra 5 ワークステーションが Sun Ultra 10 ワークステーションとして認識することがあります。その結果、「Sun Management Center」ウィンドウでは、Sun Ultra 5 のアイコンと物理表示は Sun Ultra 10 として表示されます。

対処方法: この問題を回避するには、次の手順に従います。

1. システムプロンプトで以下のコマンドを入力し、Sun Management Center エージェントを停止します。

```
# es-stop -a
```

2. 次のディレクトリに移動します。

```
# cd /var/opt/SUNWsymon/platform
```

3. platform prop ファイルで UltraModel=10 エントリを UltraModel=5 に変更します。

4. 次のコマンドを入力し、Sun Management Center エージェントを起動します。

```
# es-start -a
```

ワークグループサーバ (ハイエンドエン トリサーバ) のバグ

いくつかのプラットフォームタイプが Discover Objects メニューで利用できない (4822174)

検出要求を実行して、プラットフォームタイプ別にプラットフォームを検出および選択すると、利用できるプラットフォームがドロップダウンメニューに表示されます。このドロップダウンメニューは、「New Discovery Request」ダイアログボックスの「Filters」タブにあります。

しかし、このドロップダウンメニューには、次の Sun Enterprise Ultra サーバのエン
トリが表示されません。

- Sun Enterprise Ultra 2
- Sun Enterprise Ultra 5
- Sun Enterprise Ultra 10

対処方法: これらの Sun Enterprise Ultra サーバに対して検出要求を実行する必要がある場合、手作業で要求を実行します。

Sun StorEdge A5x00 および T3 アレイの バグ

A5x00 モジュールがテーブルに値を入力しない (4973319)

Sun Management Center 3.5 Update 1 には、最新の SUNWluxop パッチが必要です。

対処方法:A5 x00 ストレージを有するシステムには、SUNWluxop パッケージのパッチをダウンロードし、適用します。

- Solaris 6 プラットフォーム: パッチはありません。
- Solaris 7 プラットフォーム: パッチ 107473-07 以降
- Solaris 8 プラットフォーム: パッチ 111413-12 以降

- Solaris 9 プラットフォーム: パッチ 113043-06 以降

第 3 章

最新情報

この章は、Sun Management Center 3.5 Update 1 のマニュアルセットには間に合わなかった新機能に関する情報を提供します。

Halcyon PrimeAlert Agent for Linux

Halcyon PrimeAlert[®] Agent for Linux (Linux エージェント) を使用すると、Sun Management Center 3.5 Update 1 は Linux を動作するホストを監視できます。Linux エージェントは Sun Management Center 3.5 Update 1 と同時にリリースされます。詳しくは、『*Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement for Halcyon PrimeAlert Agent for Linux*』を参照してください。

N1 Grid Console - Container Manager

Sun Management Center 3.5 Update 1 では、新しいアドオン N1[™] Grid Console - Container Manager 1.0 をサポートします。この製品は、アプリケーションに専用のシステムリソースを与えるために使用されるコンテナを管理します。コンテナは、複数のアプリケーションが同一のシステムを共有する、サーバ統合環境で有用です。主な機能は以下のとおりです。

- コンテナの作成、削除、修正
- アプリケーション性能監視
- コンテナでのプロセス追跡
- 変わりやすいリソースのニーズに対応するため、コンテナへの変更のスケジュール設定
- アプリケーションをプロアクティブに管理するためのアラーム設定

■ 課金用のアプリケーション利用アカウントデータ

詳しくは、『*Installing and Administering N1 Grid Console - Container Manager 1.0*』を参照してください。

サポートされるハードウェア

以下の表は、Sun Management Center 3.5 Update 1 でサポートされる Sun システムを一覧表示します。Update 1 で新たにサポートされるハードウェアは、(新) と記されます。

サポートされるハードウェアの最新情報については、<http://www.sun.com/software/solaris/sunmanagementcenter/index.html> の Sun Management Center Web サイトを参照してください。

表 3-1 Sun Management Center 3.5 Update 1 がサポートする Sun システム

システムの種類	モデル
Netra™	Netra 1280
	UltraSPARC® IV CPU ボードの Netra 1280 対応 (新)
	Netra T4/Netra 20
	Netra X1
	Netra T1
	Netra T1 モデル 100 サーバ/Netra T1 モデル 105 サーバ
	Netra T 1120/1125
	Netra T 1400/1405
	Sun Fire V100
	Sun Fire V120/Netra 120
	Sun Fire V210 (新)
	Sun Fire V240 (新)
	Sun Fire V250 (新)
	Sun Fire V440 (新)
	Sun Fire ミッドレンジおよびハイエンド

表 3-1 Sun Management Center 3.5 Update 1 がサポートする Sun システム (続き)

システムの種類	モデル
	Sun Fire E6900/E4900 (新)
	UltraSPARC IV CPU ボードの Sun Fire 6800/4800 および Sun Fire V1280 対応 (新)
	Sun Fire ハイエンド (15K/12K) システム
	PCI+ の Sun Fire Midrange システム対応 (新)
	Sun Fire V1280
	Sun Fire Link
	Sun Fireハイエンドシステム用の hPCI+ボード および CP2140 システムコントローラ (新)
	Sun Enterprise 10000 (Starfire)
	Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 システム
ワークグループサーバ	Sun Enterprise 2
	Ultra™ 5 ワークステーション
	Ultra 10 ワークステーション
	Sun Enterprise 220R
	Sun Enterprise 250
	Sun Enterprise 420R
	Sun Fire 280R
	Sun Enterprise 450
	Sun Fire V480
	Sun Fire V880
	Sun StorEdge™ Filer N8200
	Sun StorEdge Filer N8400
デスクトップ	Ultra 30
	Ultra 60
	Ultra 80
	Sun Blade™ 100
	Sun Blade 150
	Sun Blade 1000

表 3-1 Sun Management Center 3.5 Update 1 がサポートする Sun システム (続き)

システムの種類	モデル
	Sun Blade 1500 (新)
	Sun Blade 2000
	Sun Blade 2500 (新)

Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ

表 3-2 は、英語ロケール用の Sun Management Center 3.5 Update 1 リリースのソフトウェアパッケージをリストします。このリストには、アドオンソフトウェアパッケージも含まれます。

Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応パッケージについては、表 3-3 を参照してください。ハードウェアの地域対応パッケージについては、適切なアドオン補完マニュアルを参照してください。

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール)

パッケージ名	説明
SUNWcmcon	Sun Web Console (中国語簡体字) のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWcmctg	Sun Web Console (中国語簡体字の) のタグおよび共通コンポーネント
SUNWed	Hardware Diagnostic Suite Server および UI
SUNWedacs	Sun Fire ミッドレンジシステムのドメインサーバおよびエージェント設定機能
SUNWedag	Hardware Diagnostic Suite エージェントおよびテスト
SUNWedagx	64 ビットの Hardware Diagnostic Suite エージェントおよびテスト
SUNWedcom	Hardware Diagnostic Suite のサーバおよびエージェントインストールの共通コンポーネント
SUNWenadm	拡張監視メッセージファイル
SUNWencam	TNG 統合メッセージファイル
SUNWenedh	Hardware Diagnostic Suite ヘルプおよびイメージファイル
SUNWenedp	Hardware Diagnostic Suite Server および UI

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWenesf	Sun Management Center コンソールおよびサーバのプロパティ
SUNWenesh	HTML 形式のすべての SES ヘルプファイル
SUNWenesi	スクリプトの地域対応メッセージ
SUNWensca	Sun Fire 15K/12K システム用 Sun Management Center 英語メッセージファイル
SUNWensda	Sun Fire ミッドレンジシステム用ドメインエージェント英語メッセージファイル
SUNWensdr	Sun Fire ハイエンドおよびミッドレンジシステム用動的再構成英語メッセージファイル
SUNWensfc	Sun Enterprise (6500/5500/4500/3500) Config Reader モジュール用英語メッセージファイル
SUNWensfi	Starfire™ システム用 Sun Management Center 英語メッセージ
SUNWensfl	Sun Fire Link 英語メッセージファイル
SUNWenspa	Sun Fire ミッドレンジシステム用 Platform Agent 機能英語メッセージ
SUNWenstm	Storage Modules メッセージファイル
SUNWentia	Tivoli 統合メッセージファイル
SUNWesadf	Sun Fire ハイエンドおよびミッドレンジシステム用動的再構成エージェント機能
SUNWesadr	Sun Enterprise (6500/5500/4500) DR のモジュール
SUNWesae	Sun Management Center エージェントに必要なシステムファイル
SUNWesaem	イベント処理用のエージェント側コンポーネント
SUNWesaes	Service Availability Manager のモジュール
SUNWesagt	SES エージェントを動作させるインフラストラクチャ
SUNWesamn	Advanced System Monitoring のエージェントコンポーネントを提供するパッケージ
SUNWesarg	Performance Reporting Manager アドオンをサポートするエージェントレイヤ
SUNWesasc	Advanced Services Console コンポーネント
SUNWesasm	System Reliability Manager のモジュール
SUNWesaxp	JAXP 1.1.3 jar ファイル
SUNWescaa	Sun Management Center から Unicenter TNG™ イベントコンソールにイベントを渡すためのアプリケーションおよびサポートソフトウェア

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWescad	Unicenter TNG DSM 構成ファイル
SUNWescah	Sun Management Center ホスト詳細コンソール
SUNWescam	Sun Management Center Advanced System Monitoring アドオンのコンソールコンポーネント
SUNWescap	Sun Management Center から Unicenter TNG イベントコンソールにイベントを渡すためのアプリケーションおよびサポートソフトウェア
SUNWescas	Unicenter TNG ワールドビュー構成ファイル
SUNWescca	Sun Management Center Common Config Reader モジュールエージェントのコアコンポーネント
SUNWescdd	Sun Management Center Sun Fire ハイエンドおよびミッドレンジシステムのサポート - 動的再構成のコンソールコンポーネント
SUNWescdi	Sun Management Center Common Config Reader モジュールの初期化
SUNWescdp	Sun Management Center Sun Fire ミッドレンジシステムのサポート - Platform Admin モジュールのコンソールコンポーネント
SUNWescds	Sun Management Center Common Config Reader モジュールサーバのコアコンポーネント
SUNWescda	Sun Management Center Common Config Reader モジュールのエージェント DAQ コンポーネント
SUNWescdf	Sun Fire ハイエンドおよびミッドレンジシステムの動的再構成コンソール機能
SUNWescdl	Common Config Reader DAQ ライブラリ
SUNWescdv	Console Dataview コンポーネント
SUNWesces	Service Availability Manager のコンソールレイヤサポート
SUNWescfa	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Fire V250 エージェントコンポーネント
SUNWescfl	Common Config Reader Sun Fire V250プラットフォームサポート
SUNWescfs	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Fire V250 サーバコンポーネント
SUNWescha	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Fire V440 エージェントコンポーネント
SUNWeschl	Common Config Reader Sun Fire V440 プラットフォームサポート
SUNWeschs	Sun Management Center Common Config Reader モジュールサーバ HEES プラットフォームコンポーネント

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWescix	コンソール側のインポート/エクスポートコンポーネント
SUNWesccli	SES コマンドラインインタフェースコンポーネント
SUNWescslt	クライアント API コンポーネント
SUNWescom	すべての SES インストール間の共通コンポーネント
SUNWescon	SES コンソールコンポーネント
SUNWescpa	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Fire V210/V240 エージェントコンポーネント
SUNWescpl	Common Config Reader Sun Fire V210/V240 プラットフォームサポート
SUNWescps	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Fire V210/V240 サーバコンポーネント
SUNWescrg	Performance Reporting Manager アドオンのコンソールレイヤサポートを提供
SUNWescwa	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Blade 1500/2500 エージェントプラットフォームコンポーネント
SUNWescws	Sun Management Center Common Config Reader モジュール Sun Blade 1500/2500 サーバプラットフォームコンポーネント
SUNWesdb	SES コンポーネントを動作させるための内部データベース
SUNWesdrq	Performance Reporting Manager のデータベースレイヤサポート
SUNWesgui	Sun Management Center の GUI インストール
SUNWeshes	Service Availability Manager アドオンのヘルプファイル
SUNWeshrg	Performance Reporting Manager アドオンのヘルプファイル
SUNWeshsm	Sun Management Center System Reliability Manager のヘルプファイル
SUNWesip6	拡張監視バック用の IPV6 モジュール
SUNWesjp	SES を動作させるために必要な依存型 Java コンポーネント
SUNWesjrm	クライアント API サポートコンポーネント
SUNWesken	すべての SES インストール間のカーネルリーダーモジュール
SUNWeslrg	Performance Reporting Manager アドオンのサービス API (クライアント側) サポート
SUNWesmc	TCP コンソールコンポーネント
SUNWesmcf	Metadata for Config Reader モジュールのファイル

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWesmcp	MCP を動作させるインフラストラクチャ
SUNWesmdr	Sun Management Center MDR for Basic パック
SUNWesmib	すべての SES インストール間の MIB インスタンスモジュール
SUNWesmod	SES エージェントで任意の全モジュール
SUNWesnta	Netra T プラットフォーム用の Configd エージェント
SUNWesnti	Netra T プラットフォームを初期化するファイル
SUNWesnts	Netra T プラットフォーム用 Sun Management Center サーバイメージ
SUNWesora	データベースを管理するインフラストラクチャ
SUNWesprm	Sun Management Center Performance Reporting Manager アドオン
SUNWespro	拡張監視パック用プロセスモジュール
SUNWespsc	Sun Management Center Sun Fire Midrange Systems サポート - Platform Admin モジュールのサーバコンポーネント
SUNWessa	SES を動作させるために必要な SES サーバエージェント
SUNWessam	Sun Management Center 用 Service Availability Manager アドオン
SUNWesscd	Sun Management Center エージェントレイヤの Sun Fire 15K/12K ドメインのサポート
SUNWesscg	Sun Management Common の Sun Fire 15K/12K プラットフォームのサポート
SUNWessco	Sun Management Center Sun Fire ミッドレンジシステムのサポート - Domain Admin モジュールのサーバコンポーネント
SUNWesscp	Sun Management Center エージェントレイヤの Sun Fire 15K/12K プラットフォームのサポート
SUNWesscs	Sun Management Center サーバレイヤの Sun Fire 15K/12K プラットフォームのサポート
SUNWessda	Sun Fire ミッドレンジシステムの Domain Agent 機能
SUNWessdf	Sun Fire ハイエンドおよびミッドレンジシステムの動的再構成サーバ機能
SUNWessdk	すべての Sun Management Center インストールの SDK コンポーネント
SUNWessdr	Sun Enterprise (6500/5500/4500) 動的再構成 (DR) のサーバ側プロパティファイル
SUNWessdv	Dataview サービスのサーバ側インタフェースコンポーネント

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWesse	SES サーバに必要なシステムファイル
SUNWesses	Service Availability Manager のサーバ側インタフェースコンポーネント
SUNWessfd	Sun Management Center Agent レイヤの Starfire ドメインのサポート
SUNWessfg	Sun Management Center Common の Starfire ドメインのサポート
SUNWessfp	Sun Management Center Agent レイヤの Starfire SSP のサポート
SUNWessfs	Sun Management Center Server レイヤの Starfire システムのサポート
SUNWessmn	Sun Management Center Advanced System Monitoring アドオンのサーバコンポーネント
SUNWessms	MCP サービスのサーバ側インタフェースコンポーネント
SUNWesspa	Sun Fire ミッドレンジシステムのプラットフォームエージェント機能
SUNWesspc	Sun Fire ミッドレンジシステムプラットフォーム管理
SUNWessps	Sun Fire ミッドレンジシステムのプラットフォーム管理用の Sun Management Center Server サポートパッケージ
SUNWessrg	Performance Reporting Manager アドオンのサーバレイヤサポート
SUNWessrm	Sun Management Center System Reliability Manager の地域対応サポート
SUNWessrv	SES サーバコンポーネント
SUNWesssd	Sun Fire ミッドレンジシステムドメインのサーバ側ファイル
SUNWesssm	Sun Management Center System Reliability Manager のサーバレイヤサポート
SUNWessta	Sun Management Center Agent のストレージモジュールのサポートパッケージ
SUNWesstg	Sun Management Center GUI のストレージモジュール向け設定
SUNWessts	Sun Management Center Server のストレージモジュール用サポートパッケージ
SUNWessvc	拡張サービス用サーバ側インタフェースコンポーネント
SUNWestbl	Sun Management Center データベース
SUNWestia	Sun Management Center から Tivoli イベントコンソールにイベントを渡すアプリケーションおよびサポートソフトウェア
SUNWesval	Sun Management Center Validation Tool コンポーネント
SUNWeswci	Sun Fire Link コンソールコンポーネント

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWeswctx	Fire Link Switch Chassis マネージャ用の Sun Management Center エージェント
SUNWesweb	Sun Management Center Web コンソールコンポーネント
SUNWeswfm	Sun Fire Link ネットワークコンポーネント
SUNWeswga	Workgroup Server エージェントのライブラリ
SUNWeswgi	Workgroup Server を初期化するファイル
SUNWeswgs	Workgroup Server プラットフォーム向け物理ビューのサポート
SUNWeswha	Workgroup Server エージェントのライブラリ
SUNWeswhd	Sun Fire V880 および V890 Workgroup Servers のライブラリ
SUNWeswsa	Ultra Workstation プラットフォームの Configd エージェント
SUNWeswsi	Ultra Workstations を初期化するファイル
SUNWeswss	Ultra Workstation プラットフォーム用の Sun Management Center Server イメージ
SUNWfmcon	Sun Web Console (フランス語) のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWfmctg	Sun Web Console (フランス語) のタグおよび共通コンポーネント
SUNWhdrmi	Hardware Diagnostic Suite Server および UI
SUNWhmcon	Sun Web Console (中国語繁体字) のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWhmctg	Sun Web Console (中国語繁体字) のタグおよび共通コンポーネント
SUNWjato	Sun ONE Application Framework の実行
SUNWjmcon	Sun Web Console (日本語) のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWjmctg	Sun Web Console (日本語) のタグおよび共通コンポーネント
SUNWkmcon	Sun Web Console (韓国語) のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWkmctg	Sun Web Console (韓国語) のタグおよび共通コンポーネント
SUNWlgsmc	Sun Management Center Web Console Authorization プラグイン
SUNWmcon	Sun Web Console のコア Web フレームワークおよび共通コンポーネント
SUNWmconr	コンソール起動スクリプト

表 3-2 Sun Management Center 3.5 Update 1 パッケージ (英語ロケール) (続き)

パッケージ名	説明
SUNWmcos	Solaris でのコア Web コンソールインタフェースの実装
SUNWmcosx	Solaris でのコア Web コンソールインタフェースの実装
SUNWmctag	Sun Web Console のタグおよび共通コンポーネント
SUNWmeta	SES Metadata エージェントを動作させるためのインフラストラクチャ
SUNWpsmd	Sun Microsystems マニュアル
SUNWrsmprr	Sun Fire Link Remote Shared Memory Proxy Root パッケージ
SUNWrsmpu	Sun Fire Link Remote Shared Memory Proxy User パッケージ
SUNWscsca	Sun Management Center Agentレイヤの Sun Fire 15K/12K システムコントローラのサポート
SUNWscscs	Sun Management Center Server レイヤの Sun Fire 15K/12K システムコントローラのサポート
SUNWsdocs	関連文書
SUNWsf1cm	Sun Fire Link 共通パッケージ
SUNWsmmd	Sun Microsystems マニュアル
SUNWsuagt	エージェントアップデートモジュールおよびサポートファイル
SUNWsucon	動的エージェントアップデートのコンソール側インタフェースコンポーネント
SUNWsusrv	動的エージェントアップデートのサーバ側インタフェースコンポーネント
SUNWswrsm	RSM Fire Link コンポーネント
SUNWswsrv	Sun Fire Link Server コンポーネント
SUNWsyncfd	configd を動作するためのインフラストラクチャ
SUNWtcatr	Tomcat Servlet/JavaServer Pages™ JSP™ Container (root)
SUNWtcatu	Tomcat Servlet/JSP Container (usr)
SUNWwccmn	Sun Fire Link インタフェース共通ファイル
SUNWwcfmr	Sun Fire Link Manager ルートパッケージ
SUNWwcfms	Sun Fire Link Fabric Manager 共有ファイル
SUNWwcfmu	Sun Fire Link Manager ユーザパッケージ
SUNWwhelp	Sun Fire Link ヘルプコンポーネント

表 3-3 Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応ソフトウェアパッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
コアシステムサポート	
SUNWcesf	Sun Management Center Console プロパティシステム (中国語簡体字)
SUNWcesh	Sun Management Center 中国語簡体字ヘルプシステム
SUNWcesi	Sun Management Center スクリプト地域対応メッセージシステム (中国語簡体字)
SUNWfresf	Sun Management Center Console プロパティシステム (フランス語)
SUNWfresh	Sun Management Center フランス語ヘルプシステム
SUNWfresi	Sun Management Center スクリプト地域対応メッセージシステム (フランス語)
SUNWhesf	Sun Management Center Console プロパティシステム (中国語繁体字)
SUNWhesh	Sun Management Center 中国語繁体字ヘルプシステム
SUNWhesi	Sun Management Center スクリプト地域対応メッセージシステム (中国語繁体字)
SUNWjaesf	Sun Management Center Console プロパティシステム (日本語)
SUNWjaesh	Sun Management Center 日本語ヘルプシステム
SUNWjaesi	Sun Management Center スクリプト地域対応メッセージシステム (日本語)
SUNWkoesf	Sun Management Center Console プロパティシステム (韓国語)
SUNWkoesh	Sun Management Center 韓国語ヘルプシステム
SUNWkoesi	Sun Management Center スクリプト地域対応メッセージ (韓国語)
Advanced System Monitoring	
SUNWcam	Sun Management Center 拡張監視の中国語簡体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNWham	Sun Management Center 拡張監視の中国語繁体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNWhdrmi	Hardware Diagnostic Suite Console システム
SUNWjaam	Sun Management Center 拡張監視の日本語メッセージファイルパッケージシステム
SUNWkoam	Sun Management Center 拡張監視の韓国語メッセージファイルパッケージ

表 3-3 Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応ソフトウェアパッケージ (続き)

パッケージ名	パッケージ名称
Hardware Diagnostic Suite	
SUNWcedh	Hardware Diagnostics Suite ヘルプシステムの中国語簡体字対応
SUNWcedp	Hardware Diagnostics Suite prop ファイルシステムの中国語簡体字対応
SUNWfredh	Hardware Diagnostics Suite ヘルプシステムのフランス語対応
SUNWfredp	Hardware Diagnostics Suite prop ファイルシステムのフランス語対応
SUNWhedh	Hardware Diagnostics Suite ヘルプシステムの中国語繁体字対応
SUNWhedp	Hardware Diagnostics Suite prop ファイルシステムの中国語繁体字対応
SUNWjaedh	Hardware Diagnostics Suite ヘルプシステムの日本語対応
SUNWjaedp	Hardware Diagnostics Suite prop ファイルシステムの日本語対応
SUNWkoedh	Hardware Diagnostics Suite ヘルプシステムの韓国語対応
SUNWkoedp	Hardware Diagnostics Suite prop ファイルの韓国語対応
Service Availability Manager	
SUNWcsam	Sun Management Center SAM アドオン - 中国語簡体字システム
SUNWcsmh	Sun Management Center 用 Service Availability Manager ヘルプパッケージ - 中国語簡体字システム
SUNWfrsam	Sun Management Center SAM アドオン - フランス語システム
SUNWfrsmh	for Sun Management Center 用 Service Availability Manager ヘルプパッケージ - フランス語システム
SUNWhsam	Sun Management Center SAM アドオン - 中国語繁体字システム
SUNWhsmh	Sun Management Center 用 Service Availability Manager ヘルプパッケージ - 中国語繁体字システム
SUNWjasam	Sun Management Center SAM アドオン - 日本語システム
SUNWjasmh	Sun Management Center 用 Service Availability Manager ヘルプパッケージ - 日本語システム
SUNWkosam	Sun Management Center SAM アドオン - 韓国語システム
SUNWkosmh	Sun Management Center 用 Service Availability Manager ヘルプパッケージ - 韓国語
Performance Reporting Manager	

表 3-3 Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応ソフトウェアパッケージ (続き)

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWchrg	Sun Management Center Performance Reporting Manager ヘルプ パッケージ - 中国語簡体字システム
SUNWcprrm	Sun Management Center PRM アドオン - 中国語簡体字システム
SUNWfrhrg	Sun Management Center Performance Reporting Manager ヘルプ パッケージ - フランス語システム
SUNWfrprm	Sun Management Center PRM アドオン - フランス語システム
SUNWhhrg	Sun Management Center Performance Reporting Manager ヘルプ パッケージ - 中国語繁体字システム
SUNWhprm	Sun Management Center PRM アドオン - 中国語繁体字システム
SUNWjahrg	Sun Management Center Performance Reporting Manager ヘルプ パッケージ - 日本語システム
SUNWjaprrm	Sun Management Center PRM アドオン - 日本語システム
SUNWkohrg	Sun Management Center Performance Reporting Manager ヘルプ パッケージ - 韓国語システム
SUNWkoprrm	Sun Management Center PRM アドオン - 韓国語
ストレージ	
SUNWcstm	Sun Management Center - Storage Modules 中国語簡体字メッセージ ファイルパッケージシステム
SUNWfrstm	Sun Management Center - Storage Modules フランス語メッセージ ファイルパッケージシステム
SUNWhstm	Sun Management Center - Storage Modules 中国語繁体字メッセージ ファイルパッケージシステム
SUNWjastm	Sun Management Center - Storage Modules 日本語メッセージファイ ルパッケージシステム
SUNWkostm	Sun Management Center - Storage Modules 韓国語メッセージファイ ルパッケージ
System Reliability Manager	
SUNWcsrh	Sun Management Center System Reliability Manager ヘルプ - 中国語 簡体字システム
SUNWcsrmm	Sun Management Center System Reliability アドオン - 中国語簡体字 システム
SUNWfrsrh	Sun Management Center System Reliability Manager ヘルプ - フラン ス語システム

表 3-3 Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応ソフトウェアパッケージ (続き)

パッケージ名	パッケージ名称
SUNwfrsrm	Sun Management Center System Reliability アドオン - フランス語システム
Sunrise	Sun Management Center System Reliability Manager ヘルプ - 中国語繁体字システム
Sensorium	Sun Management Center System Reliability アドオン - 中国語繁体字システム
SUNwjasrh	Sun Management Center System Reliability Manager ヘルプ - 日本語システム
SUNwjasrm	Sun Management Center System Reliability アドオン - 日本語システム
SUNwkosrh	Sun Management Center System Reliability Manager ヘルプ - 韓国語システム
SUNwkosrm	Sun Management Center System Reliability アドオン - 韓国語
TNG	
SUNwccam	Sun Management Center - Unicenter TNG Integration 中国語簡体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNwfrcam	Sun Management Center - Unicenter TNG Integration フランス語メッセージファイルパッケージシステム
SUNwhcam	Sun Management Center - Unicenter TNG Integration 中国語繁体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNwjacam	Sun Management Center - Unicenter TNG Integration 日本語メッセージファイルパッケージシステム
SUNwkocam	Sun Management Center - Unicenter TNG Integration 韓国語メッセージファイルパッケージ
Tivoli	
SUNwctia	Sun Management Center - Tivoli Integration 中国語簡体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNwfrtia	Sun Management Center - Tivoli Integration フランス語メッセージファイルパッケージシステム
SUNwhtia	Sun Management Center - Tivoli Integration 中国語繁体字メッセージファイルパッケージシステム
SUNwjatia	Sun Management Center - Tivoli Integration 日本語メッセージファイルパッケージシステム
SUNwkotia	Sun Management Center - Tivoli Integration 韓国語メッセージファイルパッケージ

表 3-3 Sun Management Center 3.5 Update 1 の地域対応ソフトウェアパッケージ (続き)

パッケージ名	パッケージ名称
関連文書	
SUNWfrsmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - fr - HTML アプリケーション
SUNWpfrsmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - fr - PDF アプリケーション
SUNWjasmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - 日本語 - HTML アプリケーション
SUNWpjasmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - 日本語 - PDF アプリケーション
SUNWkosmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - ko - HTML アプリケーション
SUNWpkosmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - ko - PDF アプリケーション
SUNWpzhsm	Sun Management Center 3.5 Software Collection - zh - PDF アプリケーション
SUNWzhsm	Sun Management Center 3.5 Software Collection - zh - HTML アプリケーション
SUNWpztsmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - zh_TW - PDF アプリケーション
SUNWztsmd	Sun Management Center 3.5 Software Collection - zh_TW - HTML

第 4 章

マニュアルに関する情報

本章では、マニュアルの誤りと欠落していた部分について解説します。バグ番号は、かっこ内に記されます。

『Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement』に関する情報

「Support for New Hardware Products」節

『Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement』(第 1 章、10 ページ)の「Support for New Hardware Products」の節の情報は不完全です。UltraSPARC® IV CPU ボードは、Sun Fire 6800/4800、Sun Fire V1280、および Netra 1280 システムでサポートされています。Sun Fire V1280 または Netra 1280 システムで UltraSPARC IV CPU/メモリボードのアップグレードをインストールした場合は、以下のものもインストールする必要があります。

- ミッドレンジシステムのファームウェア 5.17.0
- Sun Management Center 3.5 Update 1 用の Netra-T アドオンパッケージ

注 – Sun Fire V1280 および Netra 1280 システムは、Sun Fire エントリーレベルのミッドレンジシステムとも呼ばれます。

「Upgrade Path 3.5 to 3.5 Update 1」 節

この情報は、『*Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement*』の「Upgrade Path from 3.5 to 3.5 Update 1」の節から欠落しています。Sun Management Center 3.5 から Sun Management Center 3.5 Update 1 にアップグレードすると、インストールウィザードがアンインストールウィザードを自動的に起動します。

Sun Management Center 3.5 Update 1 オンラインヘルプおよびマニュアルに関する情報

本リリース用にオンラインヘルプと他のマニュアルが改訂されず、Sun Management Center 3.5 と記されたままであっても、その内容は Sun Management Center 3.5 Update 1 にも該当します。

『*Sun Management Center 3.5*インストールおよび構成ガイド』に関する情報

「Installation Overview」 章

「Installation Overview」『*Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide*』の「Installation Overview」の節から以下の情報が欠落しています。

The Sun Management Center 3.5 のマニュアルは <http://docs.sun.com>、および製品メディアのディスク 2 にあります。メディアからマニュアルを参照するには、以下の手順に従います。

1. Web ブラウザのウィンドウを開きます。
2. Web ブラウザウィンドウから、ディスク 2 にある `/cdrom/cdrom0/image/index.html` ファイルを開きます。
3. 適切なリンクに従い、希望の言語の HTML または PDF マニュアルにアクセスします。

メディアからマニュアルをインストールするには、以下の 2 つの方法があります。

- 製品のインストール時にマニュアルをインストールする。
- `pkgadd` コマンドを使用し、ディスク 2 の次のディレクトリに格納されているパッケージをインストールする。

```
/cdrom/cdrom0/image/PE/CommonForSolaris/Basic
```

「Preparing Systems for Sun Management Center Upgrade and Installation」 章

『*Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide*』の「Sun StorEdge™ A500 Patches」の節のタイトルと解説は誤っています。正しいタイトルは、『*Sun StorEdge A5x00 Packages*』（パッチではなく）です。

『*Sun StorEdge A5x00 Packages*』節の正しい説明は次の通りです。

Sun StorEdge A5x00 モジュールを使用したい場合は、Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices アドオン製品をインストールするシステムに SUNWluxop パッケージと SUNWluxox パッケージをインストールする必要があります。A5x00 モジュールを読み込んでも、これらのパッケージがシステムにインストールされていない場合は、Sun Management Center エージェントは動作しません。

これらのパッケージがインストールされているどうかを確認するには、次のコマンドを入力します。

```
# pkginfo SUNWluxop SUNWluxox
```

パッケージがインストールされていれば、次のメッセージが表示されます。

```
system SUNWluxop Sun Enterprise Network Array firmware and utilities
system SUNWluxox Sun Enterprise Network Array libraries (64-bit)
```

どちらかのパッケージが必要であれば <http://sunsolve.sun.com> からパッケージをダウンロードできます。最新バージョンがインストールされることを確認してください。ダウンロードしたら、`pkgadd(1M)` コマンドを使ってパッケージをインストールします。

注 – Sun Management Center 3.5 Update 1 には、SUNWluxop パッケージの最新パッチが必要です。47 ページの「A5x00 モジュールがテーブルに値を入力しない (4973319)」を参照してください。

「Removing T3 Device Configuration If Present」 節

『Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide』の「T3 Storage Devices」節の「Removing T3 デバイス構成が存在する場合に削除する」のタイトルと情報が変更されました。正しいバージョンは次のとおりです。

T3 ストレージデバイスのアンインストール

Sun Management Center 3.5 を実行している場合は、次の機能のいずれかを実行する
場合に限り、Sun Management Center 3.5 から T3 デバイス構成を削除する必要があります。

- T3 ストレージデバイスを削除する。
- T3 ストレージデバイスを別のマシンに移動する。
- 別の IP または Ethernet アドレスを T3 ストレージデバイスに割当てる。
- Sun Management Center サーバを別のマシンに移行する。
- Monitoring and Management of A5 x00 and T3 Devices アドオン製品をアンインストールする。
- Sun Management Center 3.5 をアンインストールする。

注 - T3 デバイス構成を削除せずに、Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices アドオン製品をアンインストールした場合は次の手順に従います。

正しいバージョンは次のとおりです。

▼ T3 デバイス構成を削除する

1. **Monitoring and Management of A5x00 and T3 Devices** アドオン製品がインストールされているマシンに **root** でログインします。
2. 次のコマンドを入力し、**Sun Management Center** エージェントを停止します。

```
#/opt/SUNWsymon/es-stop -a
```
3. **pre-uninstall** スクリプトを実行して T3 デバイス構成の情報を削除します。
 - a. コマンド **/opt/SUNWsymon/addons/storage/sbin/pre-uninst.sh** を実行します。
 - b. T3 による **syslog** メッセージの送信を停止するか確認するメッセージが表示されたら、**y** を入力します。
続いて、T3 デバイスのルート (スーパーユーザ) パスワードの入力を求めるメッセージが表示されます。

- c. パスワードを入力します。
T3 デバイスが T3 モジュールから削除されたことを伝えるメッセージが表示されます。
4. アドオン製品をアンインストールします。
詳細は、『*Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド*』の「es-guiuninst を使用して Sun Management Center 3.5 をアンインストールする方法」を参照してください。

「Solaris プラットフォームへの Sun Management Center 3.5 のインストール」手順

『*Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide*』の「To Install Sun Management Center 3.5 on the Solaris Platform」の手順 4 は、`/disk1/sbin/INSTALL.README` ファイルを誤ってリストしています。正しいファイル名は `/disk1/sbin/README.INSTALL` です。

「Creating Agent Installation and Update Images」節

『*Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide*』の「Creating Agent Installation and Update Images」節の最初のパラグラフから、次の情報が欠落しています。エージェント更新イメージは、Sun Management Center エージェントコンポーネントのみがインストールされたシステムでサポートされます。エージェントと、サーバまたはコンソール、あるいはこれら 3 つすべてのレイヤを同時にインストールしたシステムでエージェント更新イメージを使用しようとすると、操作は失敗します。

「To Install Sun Management Center 3.5 on the Microsoft Windows」節

『*Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide*』の「To Install Sun Management Center 3.5 on Microsoft Windows」の手順 6 では、Sun Management Center をインストールするデフォルトの場所は `C:\ProgramFiles\SunMC` とされています。このパスは誤っています。デフォルトの場所は `C:\ProgramFiles\SUNWsymon` です。

「Setting Up Users」節

『*Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド*』の「Setting Up Users」節には、esadm セキュリティグループの説明として、esadm では、メンバーがサーバコンテキストにトップレベルのドメインを作成し、これらのドメインの他の Sun

Management Center ユーザに特権を割当てられると説明しています。しかし、esadm セキュリティグループがこのような特権をメンバーに与えることはありません。したがって、esadm ユーザがトップレベルのドメインを作成し、ドメイン内の他のユーザに特権を割当ててすることはできません。

「Reconfiguring Sun Management Center Ports」 節

「Reconfiguring Sun Management Center Ports」節の「es-config オプション」表から、次のパラメータが欠落しています。

オプション	説明
-r	Sun Management Center コンポーネントを再シードします。SUNwcmry パッケージがインストールされている場合は、SNMP 暗号化(プライバシー)を有効にするよう求められます。詳細については、『Sun Management Center 3.5 Update 1 Supplement.』を参照してください。

-p オプションに関する次の情報は誤っています。-p オプションのポートの範囲は少なくとも 100 でなければなりません。たとえば 1024:1124 など、この場合 1024 は *MinPort*、1124 は *MaxPort* になります。正しい情報は以下のとおりです。ポートの範囲は、1024:1044 など 20 ポート以上でなければなりません。-p の最小指定ポート数は 20 です。

「Using Sun Management Center With a Firewall」節

『Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide』の「To Restrict the Firewall Port Range」の手順 3 の次の記述が誤っています。「Sun Management Center コンポーネントのセットアップを行うかどうかを指定します。」ソフトウェアは、Sun Management Center コンポーネントを起動するよう指示しません。これらのコンポーネントは自動的に起動します。

付録 E、Sun Management Center 3.5 パッケージ

『Sun Management Center 3.5 Installation and Configuration Guide』の「Sun Management Center 3.5 Packages」の節から、以下の地域対応パッケージが欠落しています。

表 4-1 Sun Management Center 3.5 地域対応パッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
SunWfresf	Sun Management Center メッセージファイル (フランス語)
SUNWjaesf	Sun Management Center メッセージファイル (日本語)
SUNWkoesf	Sun Management Center メッセージファイル (韓国語)
SUNWcesf	Sun Management Center メッセージファイル (中国語簡体字)
SUNWhesf	Sun Management Center メッセージファイル (中国語繁体字)
SUNWfresi	Sun Management Center インストールメッセージファイル (フランス語)
SUNWjaesi	Sun Management Center インストールメッセージファイル (日本語)
SUNWkoesi	Sun Management Center インストールメッセージファイル (韓国語)
SUNWcesi	Sun Management Center インストールメッセージファイル (中国語簡体字)
SUNWhesi	Sun Management Center インストールメッセージファイル (中国語繁体字)
SUNWfresh	Sun Management Center ヘルプ (フランス語)
SUNWjaesh	Sun Management Center ヘルプ (日本語)
SUNWkoesh	Sun Management Center ヘルプ (韓国語)
SUNWcesh	Sun Management Center ヘルプ (中国語簡体字)
SUNWhesh	Sun Management Center ヘルプ(中国語繁体字)

表 4-2 Sun Management Center 3.5 Advanced System Monitoring 地域対応パッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWfram	Sun Management Center Advance Monitoring アドオン製品 - フランス語
SUNWjaam	Sun Management Center Advance Monitoring アドオン製品 - 日本語
SUNWkoam	Sun Management Center Advance Monitoring アドオン製品 - 韓国語
SUNWcam	Sun Management Center Advance Monitoring アドオン製品 - 中国語簡体字
SUNWham	Sun Management Center Advance Monitoring アドオン製品 - 中国語繁体字

表 4-3 Sun Management Center 3.5 TNG 統合地域対応パッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWfrcam	Sun Management Center - TNG 統合フランス語メッセージファイル
SUNWjacam	Sun Management Center - TNG 統合日本語メッセージファイル
SUNWkocam	Sun Management Center - TNG 統合韓国語メッセージファイル

表 4-3 Sun Management Center 3.5 TNG 統合地域対応パッケージ (続き)

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWccam	Sun Management Center - TNG 統合中国語簡体字メッセージファイル
SUNWhcam	Sun Management Center - TNG 統合中国語繁体字メッセージファイル

表 4-4 Sun Management Center 3.5 Tivoli TEC 地域対応パッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWfrtia	Sun Management Center Tivoli TEC - フランス語
SUNWjatia	Sun Management Center Tivoli TEC - 日本語
SUNWkotia	Sun Management Center Tivoli TEC - 韓国語
SUNWctia	Sun Management Center Tivoli TEC - 中国語簡体字
SUNWhtia	Sun Management Center Tivoli TEC - 中国語繁体字

表 4-5 Sun Management Center 3.5 ストレージ (A5x00/T3) モジュール地域対応パッケージ

パッケージ名	パッケージ名称
SUNWfrstm	Sun Management Center Storage Module - フランス語
SUNWjastm	Sun Management Center Storage Module - 日本語
SUNWkostm	Sun Management Center Storage Module - 韓国語
SUNWcstm	Sun Management Center Storage Module - 中国語簡体字
SUNWhstm	Sun Management Center Storage Module - 中国語繁体字

「Sun Management Center Security Concepts」節

『Sun Management Center 3.5 User's Guide』の「Domain Admin, Admin, Operator, and General Functions」の表の情報は誤っています。正しくは、モジュールアクティブ時間ウィンドウの設定権限を持つのはオペレータであり、ドメイン管理者はイベントを表示する権限を持ちます。

『Sun Fire Link Fabric Administrator's Guide』に関する情報

「Sun Fire Link Administration Overview」節

第1章の「Sun Fire Link Administration Overview」節の終わりの部分に、下記に示す「Guidelines for Configuring Clusters With Sun Fire Link 1.1 Software」節があるべきですが、脱落しています。Sun Fire Link (SFL) 1.1 ソフトウェアを使ってクラスタを構成する際には、この追加情報を理解し、遵守することが重要です。

Sun Fire Link 1.1 ソフトウェアによるクラスタ構成のガイドライン

■ クラスタ構成の管理

クラスタ構成を一貫した方法で行なってください。たとえば、Sun Management Center 3.5 グラフィカルユーザインタフェース (GUI) を使ってクラスタを構成したら、そのクラスタの構成に後で変更を加える場合にも、GUI を使用する必要があります。つまり、GUI を使って作成したクラスタの構成データを変更する場合には、Fabric Manager のコマンド行インタフェース (CLI) を使用しないでください。

同じように、最初に Fabric Manager CLI を使って構成したクラスタの内容を変更する場合は、同じインタフェースを使用する必要があります。これによって、クラスタが存在する間は、リンクマッピングの一貫性が保たれます。

注 - クラスタの状態を監視する場合は、Sun Management Center 3.5 GUI でも、Fabric Manager CLI でも使用できます。クラスタをどちらの方法で構成したかは関係ありません。

■ 拡張マークアップ言語 (XML) ファイルを使用して複数の変更を適用すると、構成データに不一致が発生する

XML ファイルを使って複数の構成変更を既存のファブリックに適用すると、XML ファイルにエラーがあると、再構成エラーになります。1 つ以上のノードに、新規構成と不一致となるデータが含まれている可能性があります。さらに、新しい構成に必要なハードウェアコンポーネントが再構成時に正常でない場合にも、この問題が起ります。

これらのノードの構成の一貫性を取り戻す方法は2つあります。

- XML ファイルにエラーがある場合は、ファイルを編集してエラーを訂正してから、このファイルを使ってファブリックを再構成します。ハードウェアコンポーネントが正常でない場合は、コンポーネントを交換してから、XML ファイルを使ってファブリックを再構成します。

- エラーを引き起こす部分を XML ファイルから削除し、このファイルを使ってファブリックを再構成します。

どちらの場合でも、正しい XML ファイルと正常なハードウェアを使用して再構成を行えば、再構成エラーに起因するデータの不一致は修正されます。

- 混在型のクラスタでは **Sun Fire Link 1.1** ソフトウェアを **Fabric Manager** サーバとすべてのノードにインストールする必要がある

Sun Fire 6800 および Sun Fire ハイエンドシステムが混在するクラスタを構成するには、Sun Fire Link 1.1 ソフトウェアを FM サーバとクラスタ内の全ノードにインストールする必要があります。Sun Fire 6800 および Sun Fire ハイエンドノードの両方が混在するクラスタは、Sun Fire Link 1.0 ソフトウェアではサポートされていません。

付録 B 「Importing Preconfigured XML Files Using the Manage XML Configurations Option」

下記の手順は、Manage XML Configurations オプションを使って、事前に構成された XML ファイルをインポートする方法を詳しく述べたものです。これらの方法は付録 B から欠落していました。

Sun Management Center コンソールの「Fabric Details」ウィンドウには、「Manage XML Configurations」というメニューオプションが含まれています。このオプションを使用すれば、XML ファイルを開いて編集したり、このファイルの構成情報を未構成のファブリックに適用したりすることができます。

注 - 未構成のファブリックとは作成および起動はされているファブリックで、メンバーデータ (コンピュータノード名称など) がまだ指定されていないファブリックを指します。

XML ファイルを開き、編集する場合、このファイルが未構成ファブリックと関連付けられていなくてもかまいません。ただし、このファイルを使ってファブリックを構成する場合には、このファブリックがあらかじめ作成、起動されていなければなりません。

次の手順は、Manage XML Configurations オプションの使い方を述べたものです。

1. Manage XML Configuration オプションを使用する前に、Fabric Manager (FM) CLI コマンドの `createfabric` と `startfabric` を使ってファブリックの作成と起動を行う必要があります。

注 - 次の FM コマンドを実行するためには、スーパーユーザでなければなりません。

```
# cd /opt/SUNWwcfm/bin
# ./createfabric fabric-name
# ./startfabric fabric-name
```

2. Sun Management Center コンソールを使って、ファブリックの FM エージェントモジュールを読み込みます。この手順は、「Loading FM Agent Modules」の節で詳述されています。
3. 「Fabric Details」ウィンドウのファブリックアイコンにカーソルを合わせボタン 3 を押します。ポップアップメニューから「Manage XML Configurations」オプションを選択するか、「Fabric」メニューから「Manage XML Configurations」を選択します。

この時点で次のエラーメッセージが誤って表示されます。

```
Getting FM Info Values
```

このエラーメッセージは、無視してください。

4. 「Error」ダイアログウィンドウの「OK」ボタンをクリックします。
「XML Configuration」ダイアログボックスがアクティブウィンドウになります。
5. 「Configuration」ダイアログウィンドウの「Look In」フィールドに、インポートしたい XML 構成ファイルが含まれているディレクトリの完全なパスを入力し、Return キーを押します。
指定したディレクトリに含まれているスクロール可能なファイルの一覧が表示されます。
6. インポートする XML 構成ファイルを選択します。
選択したファイル名が「File Name」フィールドに表示されます。

注 - 手順 5 で Return を押し、手順 6 の解説に従って対象の XML ファイルを選択します。これらの手順を省略し、「File Name」フィールドにファイル名を入力してはなりません。ファイル名を入力すると、ファイルは開きません。

7. 「開く」をクリックすると、選択したファイルが開きます。
ウィンドウのテキスト領域に、XML 構成ファイルが表示されます。
8. 次のいずれか 1 つを指定してください。
 - XML ファイルを変更する場合、XML ファイル構成や Document Type Definition (DTD) の個々の情報については、『*Sun Fire Link Fabric Administrator's Guide*』の付録 B と C を参照してください。
 - XML 情報を使ってファブリックを構成する場合は、次の手順に進みます。
 - 変更を新しい XML ファイルとして保存する場合は、「Save As」ボタンをクリックし、新しいファイル名を入力します。

9. 「Configure」 ボタンをクリックして、XML ファイルの内容をファブリックに適用します。

詳細については、26 ページの「Manage Extensible Markup Language (XML) Configurations オプションを使って XML ファイルを新規のファブリックに適用すると、誤ったエラーメッセージが表示される (4855354)」を参照してください。

『Sun Fire Link Software Installation Guide』に関する情報

「Upgrading From Sun Management Center 3.0, Platform Update 4, to Sun Management Center 3.5」の手順 3a および 3b

以下の変更内容は、7 ページの手順 3a および 3b に適用されます。

- 手順 3a – 次の文章に変更してください。
Remove all RSM proxy packages on all nodes: (すべてのノードからすべての RSM プロキシパッケージを削除します。)
- 手順 3b – 既存の情報を以下の情報に変更してください。
Remove all FM packages on the Sun Fire Link Manager server: (Sun Fire Link Manager サーバからすべての FM パッケージを削除します。)

```
SFLM-server-name# pkgrm SUNWwcfmu SUNWwcfmr SUNWwcfms WUNWwccmn
```

「Upgrading From Sun Management Center 3.0, Platform Update 4, to Sun Management Center 3.5」節

5 ページの手順は、Sun Fire Link Manager サーバと Sun Management Center サーバは同一のサーバであることを前提としています。別々のサーバでアップグレードを行う場合の説明は、これとは多少異なる場合があります。

Sun Management Center サーバと Sun Fire Link (Fabric Manager) サーバが別の場合と、Sun Management Center と Fabric Manager (FM) が同じサーバにある場合のアップグレードの主な違いは次の通りです。

- Sun Management Center サーバと FM サーバが別の場合は、Sun Fire Link アドオンパッケージをそれぞれのサーバにインストールする必要があります。
- Sun Management Center と FM サーバが別の場合は、Sun Management Center サーバに Sun Management Center サーバコンポーネントをインストールする必要があります。また、FM サーバには Sun Management Center エージェントコンポーネントをインストールする必要があります。

以下の手順および例は、2つの異なるサーバ上でアップグレードを実行する方法を示します。

1. Sun Management Center サーバにインストールする必要があるオプションの Sun Fire Link アドオンコンポーネントは、Sun Fire Link Server と Sun Fire Link Console だけです

例 4-1 Sun Management Center サーバの Sun Fire Link アドオンコンポーネント

```
Select the products you want to install:
...
Sun Fire Link (y|n|q) y
This product has the following optional components:
Sun Fire Link Server
Select for install (y|n|q) y
Sun Fire Link Manager
Select for install (y|n|q) n
Sun Fire Link Switch
Select for install (y|n|q) n
Sun Fire Link Cluster Node
Select for install (y|n|q) n
Sun Fire Link Console
Select for install (y|n|q) y
```

2. FM サーバにインストールする必要があるオプションの Sun Fire Link アドオンコンポーネントは、Sun Fire Link Manager と Sun Fire Link Switch だけです

例 4-2 Fabric Manager サーバの Sun Fire Link アドオンコンポーネント

```
Select the products you want to install:
...
Sun Fire Link (y|n|q) y
This product has the following optional components:
Sun Fire Link Manager
Select for install (y|n|q) y
Sun Fire Link Switch
Select for install (y|n|q) y
Sun Fire Link Cluster Node
Select for install (y|n|q) n
```

3. インストール時の応答が正しいかどうかは、Sun Management Center サーバで以下の例を参照します。

例 4-3 Sun Management Center サーバのコンポーネント

```
Select the Sun Management Center components to install:
```

例 4-3 Sun Management Center サーバのコンポーネント (続き)

```
3 component(s) are available for your selection:
Do you want to install the Server component (y|n|q) y
Note: The Agent component will be installed automatically.
Do you want to install the Console component (y|n|q) y
```

4. インストール時の応答が正しいかどうかは、FM サーバで以下の例を参照します。

例 4-4 Fabric Manager サーバのコンポーネント

Select the Sun Management Center components to install:

```
3 component(s) are available for your selection:
Do you want to install the Server component (y|n|q) n
Do you want to install the Agent component (y|n|q) y
Do you want to install the Console component (y|n|q) n
```

「Upgrading From Sun Fire Link 1.0 Software to Sun Fire Link 1.1 Software」 節

5 ページおよび 75 ページにある「Upgrading From Sun Fire Link 1.0 Software to Sun Fire Link 1.1 Software」の手順 2 を、手順 2 と手順 3 に変更します。

- 手順 2 – Remove the Remote Shared Memory (RSM) packages from each cluster node. (個々のクラスタノードから Remote Shared Memory (RSM) パッケージを削除します。)

```
# pkgrm SUNWrsmpr SUNWrsmpr SUNWwcfms
```

- 手順 3 – Remove the Fabric Manager (FM) packages from the FM server. (FM サーバから Fabric Manager (FM) パッケージを削除します。)

```
# pkgrm SUNWwcfmu SUNWwcfmr SUNWwcfms SUNWwccmn
```

表 3-1 「インストールの場所」

32 から 33 ページまでの表 3-1 の見出し「インストール場所」下のエントリに誤りがあります。これらのエントリを次のように変更してください。

- The Sun Fire Link Manager server is the same as the FM Host. (Sun Fire Link Manager サーバと FM Host は同じです。)
- The package SUNWwcfms also resides on the RSM domains. (パッケージ SUNWwcfms も RSM ドメインにあります。) This package is not needed on the Sun Management Center server. (Sun Management Center サーバには必要ありません。)

- The packages, `SUNWwcfmr` and `SUNWwcfmu`, reside on the Sun Fire Link Manager server (FM Host). (パッケージ `SUNWwcfmr` と `SUNWwcfmu` は、Sun Fire Link Manager サーバ (FM Host) に置かれます。) These packages are not needed on the Sun Management Center server. (Sun Management Center サーバには必要ありません。)

「Setting Up the Sun Fire Link Add-On Software Using the Sun Management Center 3.5 Setup Wizard」 節

36 ページの「Setting Up the Sun Fire Link Add-On Software Using the Sun Management Center 3.5 Setup Wizard」の情報を、以下のように変更します。

- Sun Fire Link Manager (Fabric Manager)
- Sun Fire Link Cluster Node
- Sun Fire Link Console
- Sun Fire Link Switch, FM, and RSM Agents
- Sun Fire Link Server

通常は、すべてのコンポーネントを同時に設定しません。

「Install, Set Up, and Uninstall Sun Management Center 3.5 Software Using the CLI」 節

74 ページの「Install, Set Up, and Uninstall Sun Management Center 3.5 Software Using the CLI」の情報を、以下のように変更します。

これらのアドオンコンポーネントは、さまざまなシステムにインストールする必要があります。

- Sun Fire Link Manager (Fabric Manager)
- Sun Fire Link Cluster Node
- Sun Fire Link Console
- Sun Fire Link Switch, FM, and RSM Agents
- Sun Fire Link Server

Sun Fire Link Manager (Fabric Manager)、Sun Fire Link Console、および Sun Fire Link Server の機能は、同一システム、またはいくつかのシステムによって実行されます。

「Creating an Agent Update Image for Sun Fire Link」節

「Creating an Agent Update Image for Sun Fire Link」節の 62 ページ、2 つめのパラグラフには、Sun Management Center 3.5 の制約に関する情報が誤って記載されています。

この Sun Management Center 3.5 の制約はすでに適用されません。単一コンポーネントを選択する場合には、コンポーネントセットアップの質問はいっさいされません。

『Sun Management Center 3.5 System Reliability Manager User's Guide』に関する情報

『Sun Management Center 3.5 System Reliability Manager User's Guide』の「Script Repository and Script Launcher Modules」の章から、以下の情報が欠落しています。

『Sun Management Center 3.5 System Reliability Manager User's Guide』の手順「To Access the Script Launcher Module」には、Script Launcher Module を使用する前に Script Repository Module をロードする必要があることが記されていません。

『Sun Management Center 3.5 Supplement for the Sun StorEdge A5x00 and T3 Arrays』に関する情報

表 1-42 「Sun StorEdge T3 モジュール - 規則」には、以下の規則がありません。

規則	説明
rple400	FRU/ディスク - fruState および fruStatus を使用し、ディスクが正常であるかどうかを確認する。
rple401	FRU/コントローラ - fruState および fruStatus を使用し、コントローラが正常であるかどうかを確認する。

規則	説明
rple402	FRU/ループカード - fruState および fruStatus を使用し、ループカードが正常であるかどうかを確認する。
rple403	FRU/電源冷却装置 - fruState および fruStatus を使用し、電源冷却装置が正常かどうかを確認する。
rple404	System/basic-table/basic-entry/sysStatus rule - sysStatus が OK ではない場合、T3 アレイに何らかの障害が発生している。

『Sun Management Center Hardware Diagnostic Suite 2.0 User's Guide』に関する情報

81 ページ

81 ページには、テストスケジュール書式の「Start Time」フィールドは、a.m. と p.m で区別した 12 時間形式で表記されると誤記されています。このフィールドは、実際には 24 時間形式で表記されます。

英語のヘルプファイルのパッケージ名

第 1 章には、英語のヘルプファイルのパッケージ名は SUNWedh と誤記されています。正しいパッケージ名は SUNWenedh です。

各ロケールのヘルプファイルとプロパティファイルは次の通りです。

- 英語: SUNWenedh、SUNWenedp
- 中国語簡体字: SUNWcedh、SUNWhedp
- 中国語繁体字: SUNWhedh、SUNWhedp
- フランス語: SUNWfredh、SUNWfredp
- 日本語: SUNWjaedh、SUNWjaedp
- 韓国語: SUNWkoedh、SUNWkoedp

『Sun Management Center 3.5 Supplement for VSP High End Entry Servers (Workgroup Servers)』に関する情報

11 ページには、新規地域対応パッケージのインストールに関する『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の情報が誤記されています。

『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』には、新しい地域対応パッケージのインストールに関する情報は記載されていません。以下の改訂文が正しい情報を提供します。

インストール時に、オンラインヘルプファイルとサポートファイルに対して追加言語を選択できます。

『Sun Management Center 3.5 Supplement for Workstations』に関する情報

8 ページには、新規地域対応パッケージのインストールに関する『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の情報が誤記されています。

『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』には、新しい地域対応パッケージのインストールに関する情報は記載されていません。以下の改訂文が正しい情報を提供します。

インストール時に、オンラインヘルプファイルとサポートファイルに対して追加言語を選択できます。

フランス語、日本語、韓国語、中国語簡体字、および中国語繁体字の補足マニュアルに関する情報

以下に示す Sun Management Center 3.5 の日本語 ((JA)、フランス語 (FR)、韓国語 (KO)、中国語簡体字 (ZH)、中国語繁体字 (ZH_ZW) 用の各補足マニュアルは PDF のみで提供されます。

- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Netra Servers』
- 『Sun Fire Link Software Installation Guide』 (for Sun Management Center 3.5 用)
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for VSP High-End Entry Servers (Workgroup Servers)』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Workstations 』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire 15K/12K Systems』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Starfire Servers』
- 『Sun Management Center 3.5 Version 3 Supplement for Sun Fire Midrange Systems』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire Midrange Systems』

『Sun Management Center 3.5 Supplement for Netra Servers』 日本語版

第 1 章から以下の地域対応パッケージが欠落しています。

表 4-6 地域対応パッケージ配備の概略

言語	パッケージ
フランス語	SUNWfesna
	SUNWfesni
	SUNWfesns
日本語	SUNWjesna
	SUNWjesni
	SUNWjesns
韓国語	SUNWkesna
	SUNWkesni
	SUNWkesns
簡体字中国語	SUNWcesna
	SUNWcesni
	SUNWcesns

表 4-6 地域対応パッケージ配備の概略 (続き)

言語	パッケージ
繁体字中国語	SUNWhesna
	SUNWhesni
	SUNWhesns

注 - pkgadd コマンドを使用し、これらのパッケージをインストールしないでください。『Sun Management Center 3.5 Supplement for Netra Servers』の第3章で解説されているように、インストールスクリプトによってインストールします。

『Sun Management Center 3.5 Version 2 Supplement for Sun Fire 15K/12K Systems』に関する情報

32 ページの節タイトル「Uninstalling Software Using the CLI」の前の注記に、プラットフォームエージェントを設定するには `./es-setup -F` コマンドを返さなければなりませんと誤記されています。つまり、この手順を行う必要はありません。

『Sun Fire Link Software Installation Guide』、『Sun Management Center 3.5 Supplement for Starfire Servers』、および『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 Systems』に関する情報

これらのマニュアルの節「Uninstalling Sun Management Center 3.5 Software」には、内容の誤りと欠落があります。

Sun Management Center 3.5 GUI の Uninstall Wizard `es-guiuninst` でも、CLI のアンインストールスクリプト `es-uninst` でも、次のソフトウェアをアンインストールすることができます。

- すべての Sun Management Center ソフトウェア
- 個々のアドオンソフトウェアコンポーネント

以下のアドオン補足の「Uninstalling Sun Management Center 3.5 Software」節でアドオンモジュールのアンインストールに言及している場合は、「アドオン製品」に変更してください。

- 『Sun Fire Link Software Installation Guide』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Fire 15K/12K Systems』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Starfire Servers』
- 『Sun Management Center 3.5 Supplement for Sun Enterprise 6500/5500/4500/3500 Servers』

Sun Fire Link など個々のアドオン製品を個別にアンインストールすることはできますが、ただし、Sun Fire Link FM エージェントモジュールや Sun Fire Link Switch エージェントモジュールなど、アドオン製品を構成する個々のモジュールをアンインストールすることはできません。

GUI アンインストールウィザード `es-guiuninst` を使用するための手順やオプションの詳細については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の 191 ページの付録 A 「Uninstalling Sun Management Center 3.5」を参照してください。CLI アンインストールスクリプト `es-uninst` を使用するための手順やオプションの詳細については、『Sun Management Center 3.5 インストールと構成ガイド』の 195 ページの付録 B を参照してください。

『Sun Management Center 3.5 for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems Release Notes』に関する情報

このマニュアルは HTML では提供されておらず、Sun Management Center マニュアルパッケージの一部としてインストールされません。『Sun Management Center 3.5 for Sun Fire, Sun Blade and Netra Systems Release Notes』は、Sun Management Center 3.5 Update 1 ソフトウェアの CD 2、ディレクトリ `disk2/image/` に `sunfire-sunblade-netra_notes.pdf` として PDF 形式で提供されます。

